

令和2年度

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団決算書

事業報告  
財務諸表  
財産目録

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団

## 目 次

### 令和2年度 事業報告

令和2年度の取組	1
1 事業報告	6
目黒区文化ホール	6
目黒区美術館	39
2 処務の概要	56

### 令和2年度 決算

財務諸表	1
財産目録	10

令和2年度

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団

事業報告

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団

## 目 次

○令和2年度の取組	1
○令和2年度目黒区文化ホール事業報告	6
第1 自主事業	6
第2 受託事業	31
○令和2年度目黒区美術館事業報告	39
第1 自主事業	39
第2 受託事業	45
第3 その他事業	49
○ 処務の概要	
(1) 重要な契約の概要	56
(2) 財団運営会議開催状況	56
(3) 理事会・評議員会開催状況	57
(4) 評議員・理事・監事名簿	58

## 令和2年度の取組

令和2年度は、公益財団法人への移行10年目という節目の年であり、また、目黒区文化ホール（以下「文化ホール」という。）及び目黒区美術館（以下「美術館」という。）の指定管理は4期目（令和元年度から5年度）の2年目となりました。

令和2年初頭から始まった、新型コロナウイルス感染症に起因する世界的大流行（パンデミック）は、財団運営に極めて大きな影響を及ぼしました。多くの事業が中止や延期となり、区民の方々に良質な芸術・文化に触れる機会をお届けし、或いは活動の場を提供するという、当財団に課せられた役割を十分に果たすことが困難な状況に直面することとなりました。

このような状況の中で、当財団に課された役割を果たしていくために、いかに多人数の接触を抑制しながら、活動の継続・充実を図るかを喫緊の課題として、オンライン会議システムを利用したワークショップやコンサートのオンライン配信、SNSでの情報発信など、インターネットを積極的に活用してまいりました。同時に、実演芸術や美術作品を直接鑑賞することでしか得られない感動もあり、コロナ禍においても芸術に触れられる機会を提供し続けることも財団の重要な使命と捉え、感染防止対策を講じながら公演や展覧会を開催いたしました。

なお、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が令和3年夏の開催に延期となったことから、当初計画していた様々な関連事業については、3年度の事業として改めて実施することといたしました。

一方、財務面では、施設の休館などにより、2年度の利用料金収入は大幅に減少しましたが、目黒区の財政支援を得て、芸術・文化の担い手の育成や団体等への支援を一定程度継続することができました。

今後も「新しい生活様式」を踏まえつつ、区民をはじめ利用者の立場に立ちながら、“文化の崩壊”を招かないためにも、当財団の魅力ある活動に一層の磨きをかけてまいります。併せて、公益を目的とする財団として、「収支相償の原則」を守りつつ、財務体質の強化を図るとともに、職員一人ひとりの創意工夫を生かした取組などを通して、区民の皆様をはじめとした来館者や利用者へのより一層のサービスの充実に努めてまいります。

## 1 文化ホール

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、多くの事業が中止や延期になったことから、自主事業15事業、区からの受託事業1事業の実施となりました。

また、利用者や来場者の安全・安心を最大限に考慮し、新型コロナウイルスへの感染症対策を徹底するため、ソーシャル・ディスタンスの徹底、収容人数や夜間利用の制限など、国等のガイドラインを参考に、目黒区と協議しホールのガイドラインを策定いたしました。

そうした中でも、多様な鑑賞・体験・参加の機会の充実のため、オンライン会議システムを利用したワークショップやコンサートの配信、SNSでの情報発信等に積極的に取り組み、一方では実演芸術を直接鑑賞することでしか味わえない機会を可能な限り提供してまいりました。

### (1) 鑑賞事業

鑑賞事業は、財団自らの財源を充てた主催事業のほか共催事業を活用し、区民に良質な公演の鑑賞機会を提供してまいりました。また、主催・共催事業とも各年代層の要望に沿いつつ、公演ジャンルが偏らないことなどに留意し、年代の枠を超えた集客を目指してまいりました。主な事業は次のとおりです。

- 新進気鋭のアーティストをソリストに迎えた「フレッシュ名曲コンサート」。併せて公演の様様をライブ配信し、公演終了後はアーカイブ配信も実施
- 美術館の「視ることの楽しみー画材と素材の引き出し博物館」展と連携した、音楽家の創作の引き出しを紹介したイベント
- 著名なアーティスト3名によるオール・シューマン・プログラム
- 在京オーケストラの首席奏者や実力派ソリストによるアンサンブル「東京六人組」による室内楽コンサート

### (2) 地域の芸術文化・支援事業

豊かで創造性のある区民文化の醸成と魅力ある地域づくりを目指して、地域に根差した事業の展開を図りました。主な事業は次のとおりです。

- 新進気鋭の演奏家を支援し、区民に紹介する「未来の音シリーズ vol. 30～vol. 32」

このほか、地域で優れた芸術文化活動を行う様々な団体への支援の一つとして実施している共催事業は、新型コロナウイルス感染拡大の中、1事

業のみ実施することができました。

### (3) 体験・普及事業

区の補助金のほか、他団体の助成金や財団自らの財源も充てた「子どものためのワークショップ」、「大人の演劇ワークショップ」、「アウトリーチプログラム」の3つの事業を行いました。

- 「子どものためのワークショップ」は、中高生を対象にした「演劇」を、今回初めてオンラインで実施し、実演芸術に親しみ創造性を育む機会を提供しました。
- 「大人の演劇ワークショップ」は、オンライン及び対面でのワークショップを通して、参加者に“他者と交流する機会”、“表現する機会”を提供することができました。
- 「アウトリーチプログラム」は、ホールでの鑑賞機会が少ない子どもたちの身近な場所である小学校と中学校に、様々なジャンルのアーティストとともに赴き、生の演奏を間近に聴く体験を通してアーティストの表現を体感してもらう機会を提供することができました。また、区立幼稚園、区立こども園でも実施いたしました。

### (4) 受託事業・指定管理事業

例年実施している「目黒区文化祭」や「めぐろオータムアート」、震災10年の節目に計画していた「東日本大震災復興支援コンサート」は中止となりましたが、「東日本大震災復興支援コンサート」の関連企画として「気仙沼漁師カレンダー展」を実施いたしました。

また、指定管理事業として計画していた「めぐろで第九2020」は3年度に延期いたしました。

### (5) 貸館事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、今まで以上に、利用者が安心して利用していただけるよう、ホールのガイドラインを策定しました。また、日常点検や定期的な保守点検を通じて安全の確保を図りながら、施設の適切な運営と管理に努めました。

各施設の年間利用率は、新型コロナウイルス感染拡大により活動の自粛に伴う利用の中止や延期が相次ぎ、大ホールは49.7%、小ホールは51.9%となるなど各施設とも元年度に比べ約30ポイントの減少となりました。

なお、2年度は、区の実施計画に基づき、小ホール音響機器更新及び舞台機構部品交換工事を行い、機器等の改善及び安全性の向上を図ることができました。

## 2 美術館

令和2年度は、展覧会事業6展を中心にワークショップなどの教育普及事業を進めましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で一部の事業が中止や延期となりました。

その中でも、予定した展覧会をコロナ禍に対応した内容に変更、中止となった展覧会の代替展を開催、さらに対面式のワークショップをオンラインで開催する等、美術館に求められる役割を果たすことができるよう努めました。

### (1) 展覧会事業

- 自主事業展覧会は、次の2展を開催
  - 「あそぶひと一人形と子どもの暮らし」展
  - 「前田家の近代美術コレクション」展
- 7月～8月に予定していた「包むー日本の伝統パッケージ」展は、オリンピック・パラリンピック開催が3年度に延期になったことに伴い延期
- 指定管理事業による展覧会は次の2展を開催
  - 「目黒区美術館コレクション展 LIFEーコロナ禍を生きる私たちの命と暮らし」展
  - 「めぐろの子どもたち展」が中止となったため、代わりに「視ることの楽しみー画材と素材の引き出し博物館」展を開催
- 区からの受託事業
  - 「障がいのあるアーティストによる作品展 日々のよろこび」展は中止
- 展覧会の入館者数 10,570人(開催した各展覧会の合計目標を約4,500人下回る)
  - 「あそぶひと一人形と子どもの暮らし」展はNHKの「あさいち」に、「目黒区美術館コレクション展 LIFEーコロナ禍を生きる私たちの命と暮らし」展は読売新聞などに取り上げられました。

### (2) 教育普及事業

教育普及事業については、ソーシャル・ディスタンスを確保したうえで、対面式のトークイベントを実施しました。また、ワークショップ事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンラインを利用した新たな内容に組み直す等の対応をしました。

- ワorkshop夏は中止
- 子どものためのワークショップ春「離れてあそぶ初めてののうちんち！ワークショップ」を、初めてオンラインで開催
- 目黒区総合庁舎建築ガイドツアー、大人のための美術カフェは中止



- トイコレクションプログラムは、活動内容を紹介する動画を配信
- デザインキャンプは、令和2年3月に予定していたプログラムが中止になったことから、当初の内容をオンライン向けに組み替えて、講義編と実践編を開催
- 館長による美術講座は、展示室を使用しソーシャル・ディスタンスを確保したうえで開催

### (3) 調査研究

指定管理事業である作品の保管・活用は、所蔵作品の保存・修復のほか、国内の美術館などへ所蔵作品の貸出しを行いました。

所蔵作品や所蔵作家だけでなく最新の美術の動向にも精通し、斬新な視点を構築するために、これまでと同様に調査研究に努め、魅力的な展覧会の開催を目指しました。

### (4) 区民等の芸術文化活動の支援

区民等への芸術文化活動支援の一環として予定していた、区展及び目黒区美術家協会展など区内3美術団体の展覧会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となりました。

また、広報活動に関しては、新たにYouTube公式ページを開設し、動画配信を行う等、SNSの活用を一層強化し掲出頻度を上げました。

### (5) 区民ギャラリーの運営

緊急事態宣言による臨時休館や新型コロナウイルス感染拡大の影響によるキャンセルなどにより、利用率は年間で50.4%となり、元年度に比べ約40ポイントの減少となりました。

## 令和2年度 目黒区文化ホール事業報告

★印は新型コロナウイルス感染拡大に対する活動の自粛に伴う中止又は延期した事業

※イベントの定員は、募集時に設定したものであり、これを上回る応募があった場合、会場の定員を超えない限りにおいて、増員することがある。また、入場者数は実際に入場した人数を示し、チケット販売数とは異なる。



### 第 1 自主事業 (定款第 4 条第 1 項第 1 号)




#### 1 鑑賞事業

##### (1) 主催事業 (6 事業=7 公演)


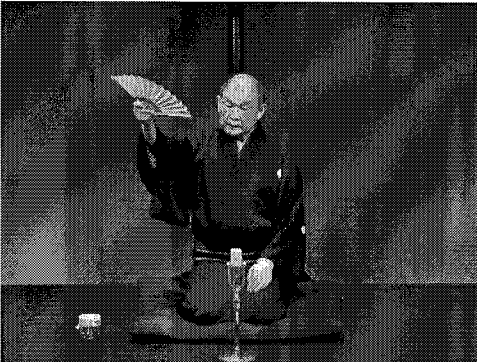

No.	内容	
1 ①	公演名	〈フレッシュ名曲コンサート〉 キャンペーン・コンサート 小井土文哉 (ピアノ)
	公演日	令和 2 年 10 月 10 日 (土)
	会 場	小ホール
	料金等	全席指定 1,000 円
	入場者	102 人【定員 107 名】／完売 ※当初は、政府の緊急事態宣言に沿って小ホールの収容定員 (200 名) の半数を販売していた。その後、収容定員緩和措置により、一部追加販売した数を、定員として記載したものである。
概 要	「フレッシュ名曲コンサート 読響×原田慶太楼×小井土文哉」のキャンペーン・コンサートとして、ソリストの小井土文哉によるミニ・リサイタルを開催した。 【主催】 (公財) 目黒区芸術文化振興財団、 (公財) 東京都歴史文化財団 (東京文化会館) 【企画協力】 東京オーケストラ事業協同組合	
1 ②	公演名	フレッシュ名曲コンサート 読響×原田慶太楼×小井土文哉
	公演日	令和 3 年 1 月 30 日 (土)
	会 場	大ホール
	料金等	全席指定 S 席 4,000 円 A 席 3,300 円 学生 1,000 円 オンライン視聴券 1,000 円
	入場者	652 人【定員 1,200 名】 ※1 月 8 日から 2 月 7 日まで、緊急事態宣言が発出されたため、チケット販売を 1 月 7 日で終了した。
概 要	(公財) 東京都歴史文化財団との共同主催。区民が気軽にクラシック音楽に親しめる機会を提供し、若手新進演奏家をソリストに起用し、活動を支援することを目的としたコンサート。開館以来初となる、 <u>公演の様様をライブ配信し、ライブ配信後はアーカイブ配信 (2 週間) も実施し、客席から鑑賞する時とは異なる魅力を発信した (オンライン視聴券は 178 枚販売、視聴回数は 572 回)</u> 。 【出演】 原田慶太楼 (指揮)、小井土文哉 (ピアノ)、読売日本交響楽団 (管弦楽) 【主催】 (公財) 目黒区芸術文化振興財団、 (公財) 東京都歴史文化財団 (東京文化会館) 【企画協力】 東京オーケストラ事業協同組合	





No.	内容		
2	公演名	郷古廉×横坂源×加藤洋之 The TRIO オール・シューマン・プログラム vol.2	
	公演日	令和2年11月1日(日)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 一般3,500円 学生2,000円	
	入場者	267人【定員329名】 ※1階席収容定員(658名)の半数を定員として記載したものである。	
	概要	<p>郷古廉(ヴァイオリン)、横坂源(チェロ)、加藤洋之(ピアノ)によるトリオ公演は、前年に引き続き、“オール・シューマン・プログラム”で開催した。なお、感染症対策の為、小ホールから大ホールに会場を変更し、1階席のみ使用した。</p> <p>【曲目】ヴァイオリン・ソナタ第2番ニ短調 Op.121(郷古・加藤)/詩人の恋(横坂・加藤)/ピアノ三重奏曲第3番ト短調 Op.110(郷古・横坂・加藤)</p>	
3	公演名	東京六人組	
	公演日	令和2年12月9日(水)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 一般3,500円 学生2,000円	
	入場者	197人【定員329人】 ※大ホール1階席収容定員(658名)の半数を定員として記載したものである。	
	概要	<p>上野由恵(フルート)、荒絵理子(オーボエ)、金子平(クラリネット)、福士マリ子(ファゴット)、福川伸陽(ホルン)、三浦友理枝(ピアノ)による実力派アンサンブルが3度目の登場。令和2年5月12日の延期公演として開催した。なお、感染症対策の為、小ホールから大ホールに会場を変更し、1階席のみ使用した。</p> <p>【曲目】ブラームス：ハンガリー舞曲第1番、第5番、第6番/磯部周平：きらきら星変装曲/ブラームス(バロン編曲)：ピアノ四重奏曲第1番ト短調 Op.25(ピアノと木管五重奏のための六重奏版)</p>	

No.	内容		
4	公演名	新春落語二人会 春風亭昇太・春風亭一之輔	
	公演日	令和3年1月12日(火)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 S席 3,700円 A席 3,200円	
	入場者	640人【定員1,200名】	
概要	新春恒例の落語会。開催直前に緊急事態宣言が再発出された影響もありチケット購入者からのキャンセルが生じたが、感染症対策を講じ、盛況に開催することができた。 協賛としていただいたお菓子を、抽選で入場者30名に配布した。 【協賛】自由が丘蜂の家		
5	公演名	目黒区美術館「視ることの楽しみー画材と素材の引き出し博物館」展 関連イベント 「音楽家の引き出し、お見せします。 大口俊輔 編」ーお話&演奏ー	
	公演日	令和3年1月24日(日)	
	会場	目黒区美術館 A展示室	
	料金等	全席自由 1,000円	
	入場者	50人【定員50人】／完売	
概要	目黒区美術館「視ることの楽しみー画材と素材の引き出し博物館」展会期中、美術や映画など様々なジャンルで活躍する音楽家・大口俊輔の創作の引き出しを、お話や映像、演奏を交えて紹介した。 【出演】大口俊輔(作曲家/ピアニスト/アコーディオン奏者)		
6	公演名	Banksia Trio 須川崇志、林正樹、石若駿	
	公演日	令和3年3月21日(日)	
	会場	小ホール	
	料金等	全席指定 3,500円	
	入場者	92人【定員100名】／完売 ※小ホール収容定員(200名)の半数を定員として記載したものである。	
概要	多彩な活動で注目を集める、日本ジャズ界注目のバンクシアトリオが当ホールに初登場。チケットは早々に完売した。 【出演】須川崇志(ベース)、林正樹(ピアノ)、石若駿(ドラム)		

## (2) 共催事業 (4 事業=6 公演 ※ 6 事業中止)

No.	内容		
1	公演名	東京バレエ団 Choreographic Project2020 in めぐるバレエ祭り	
	公演日	令和2年9月5日(土)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 一般3,000円 クラブ・アッサンブレ特別料金2,500円	
	入場者	286人【定員329名】 ※大ホール1階席収容定員(658名)の半数を定員として記載したものである。	
概要	「第8回めぐろバレエ祭り」の公演として令和2年8月8日(土)に開催を予定していたが、当公演のみ9月に振り替えて上演した。 東京バレエ団のダンサーたちが創作に取り組む本事業は、振付家・ダンサー双方の創造力・表現力を刺激し、アーティストとしてのモチベーションを高めることを目的に、東京バレエ団のスタジオにて上演してきたが、本年は初の試みとして、当ホールにて開催し、これまでの活動を通して生まれた作品に加え、新作を発表した。		
2 ① ②	公演名	柳家小三治 秋の会	
	公演日	令和2年10月21日(水) ①14時開演 ②18時30分開演	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 S席3,900円 A席3,400円	
	入場者	①520人 ②545人【定員600名】 ※ホール収容定員の半数を定員として記載したものである。	
概要	夢空間主催による柳家小三治、柳家一琴、柳家三之助の落語公演。		
3 ①	公演名	Music Dialogue 2020-2021 vol.3 字幕実況解説付き 公開リハーサル	
	公演日	令和2年11月28日(土)	
	会場	中目黒GTプラザホール	
	料金等	全席指定 一般2,000円 学生500円	
	入場者	39人【定員75名】 ※ホール収容定員の半数を定員として記載したものである。	
概要	音楽家同士が緊密に対話しながら音楽を作り上げていく過程を、スクリーンに映される字幕実況で専門家が解説する公開リハーサル。今回から、来場者がスマートフォンから質問を送ることができるようになった。 【出演】水谷晃(ヴァイオリン)、坪井夏美(ヴァイオリン)、大山平一郎(ヴィオラ)、田原綾子(ヴィオラ)、笹沼樹(チェロ)、金子鈴太郎(チェロ)		


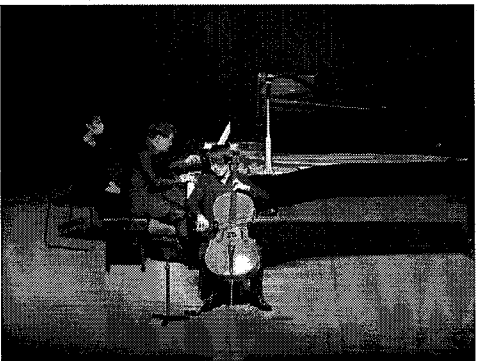
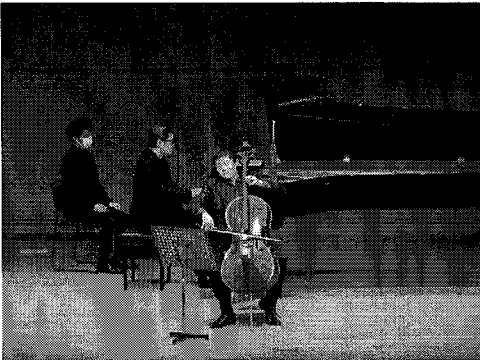
No.	内容		
3 ②	公演名	Music Dialogue 2020-2021 vol.3 -室内楽を通じて音楽家と対面する	
	公演日	令和2年11月30日(月)	
	会場	小ホール	
	料金等	全席指定 一般4,000円 学生2,000円	
	入場者	83人【定員100名】 ※ホール収容定員の半数を定員として記載したものである。	
概要	<p>一流の演奏家たちが練り上げたアンサンブルを聴き、演奏後には言葉による対話によって作品や演奏家により近づくことができる演奏会。</p> <p>【曲目】アレンスキー：弦楽四重奏曲第2番イ短調 Op. 35/チャイコフスキー：弦楽六重奏曲「フィレンツェの思い出」 Op. 70</p>		
4	公演名	新春！デキシーランド・ジャズ・ジャンボリーVol.13	
	公演日	令和3年1月9日(土)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 S席5,500円 A席5,000円 E席1,500円 オンライン視聴料 2,000円	
	入場者	232人【定員600人】 ※ホール収容定員の半数を定員として記載したものである。	
概要	<p>一般社団法人日本ポピュラー音楽協会主催によるビッグバンドジャズコンサート。緊急事態宣言再発出後の公演だったが、日本のデキシージャズ界の巨匠たちが古き良き時代の名曲を演奏し、客席は大いに盛り上がった。なお、公演の様様をアーカイブ(5日間)として配信(オンライン視聴券は23枚販売、視聴回数は110回)した。</p> <p>【出演】有馬靖彦とデキシージャイブ、デキシーキャッスル、中川喜弘とデキシーサミット、外山喜雄とデキシーセイント、藪田憲一とデキシーキングス。</p>		

※中止となった公演

★	公演名	気になる三人かい・・・桃月庵白酒・柳家三三・春風亭一之輔	★中止
	公演日	令和2年4月14日(火)	
	会場	大ホール	
★	公演名	柳の家の三人会	★中止
	公演日	令和2年7月7日(火)	
	会場	大ホール	
★	公演名	第8回めぐろバレエ祭り	★中止 ※ 1公演のみ別日程で開催
	公演日	令和2年8月5日(水)～10日(月・祝)	
	会場	大ホール・小ホール・諸室	
★	公演名	“Xenakis et le Japon 2020 in Tokyo” クセナキスと日本 「18人のプレイアデス」	★中止
	公演日	令和2年8月21日(金)	
	会場	大ホール・小ホール	
★	公演名	ジャズ・ワールドビート2020	★中止
	公演日	令和2年10月11日(日)	
	会場	大ホール・小ホール	
★	公演名	コンドルズの遊育計画2020	★中止
	公演日	令和2年10月24日(土)	
	会場	大ホール	
★	公演名	上原理生コンサート	★中止
	公演日	令和2年11月21日(土)	
	会場	大ホール	
★	公演名	キエフ・バレエ・タラス・シェフチェン コ記念ウクライナ国立バレエ 「くるみ割り人形」(全2幕)	★中止
	公演日	令和2年12月23日(水)	
	会場	大ホール	
★	公演名	ローマ・イタリア管弦楽団 映画音楽名曲選	★中止
	公演日	令和3年1月17日(日)	
	会場	大ホール	

## 2 地域の芸術文化・支援事業

(1) 主催事業 (1事業=3公演 ※ 1事業中止)


No.	内容		
1 ①	公演名	未来の音シリーズ vol. 31 チェルカトーレ弦楽四重奏団	
	公演日	令和2年9月26日(土)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 2,500円	
	入場者	245人【定員329名】 ※大ホール1階席収容定員(658名)の半数を定員として記載したものである。	
概要	<p>新進気鋭の若手演奏家が出演する「未来の音」シリーズ。感染症対策のため、小ホールから大ホールに会場を変更し、1階席のみ使用した。</p> <p>イタリア語で「探求者」を表す「チェルカトーレ」をグループ名とした弦楽四重奏団が意欲的なプログラムで臨んだ。</p> <p>【出演】関朋岳(ヴァイオリン)、戸澤采紀(ヴァイオリン)、中村詩子(ヴィオラ)、牟田口遥香(チェロ)</p>		
1 ②	公演名	未来の音シリーズ vol. 30 佐藤晴真(チェロ)	
	公演日	令和2年10月4日(日)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 2,500円	
	入場者	190人【定員329名】 ※大ホール1階席収容定員(658名)の半数を定員として記載したものである。	
概要	<p>令和2年3月14日の延期公演として開催。感染症対策のため、小ホールから大ホールに会場を変更し、1階席のみ使用した。</p> <p>ミュンヘン国際音楽コンクールのチェロ部門で日本人として初めて優勝したチェリスト・佐藤晴真が個性的なプログラムで挑んだ。(ピアニスト:大伏啓太)</p>		
1 ③	公演名	未来の音シリーズ vol. 32 森田啓佑(チェロ)	
	公演日	令和2年12月27日(日)	
	会場	小ホール	
	料金等	全席指定 2,500円	
	入場者	84人【定員100名】 ※ホール収容定員の半数を定員として記載したものである。	
概要	<p>高校2年生の時に第68回全日本学生音楽コンクールと第83回日本音楽コンクールを史上初の同時制覇し、現在はドイツで研鑽を積む森田啓佑が、こだわりのプログラムを堂々と披露した。(ピアニスト:鈴木慎崇)</p>		



※中止となった公演

★	公演名	第9回めぐろパーシモンホール 避難訓練コンサート	★中止
	公演日	令和2年4月25日(土)	
	会場	大ホール	

(2)共催事業 (1事業=1公演 ※ 15事業中止)

1	公演名	第78回全国舞踊コンクール	
	公演日	令和3年3月24日(水)～ 4月5日(月)	
	会場	大ホール	
	料金等	関係者のみ	
	概要	旧目黒区公会堂の開館時から開催され、日本を代表する舞踊家を多数輩出している東京新聞主催の舞踊の全国大会。今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、無観客公演として実施した。	

※中止となった公演


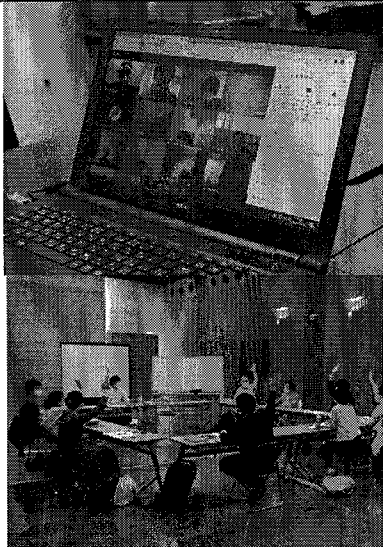
★	公演名	目黒区東山オーケストラ第26回 定期演奏会 スプリングコンサート	★中止
	公演日	令和2年4月12日(日)	
	会場	大ホール	
★	公演名	第17回めぐろクラシックセレクション 目黒区クラシック音楽家協会コンサート	★中止
	公演日	令和2年4月26日(日)	
	会場	大ホール	
★	公演名	東京インターアーツ目黒 和草(にこぐさ)コンサート	★中止
	公演日	令和2年5月16日(土)	
	会場	中目黒GTプラザホール	

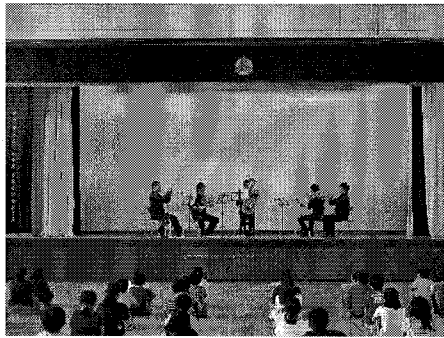
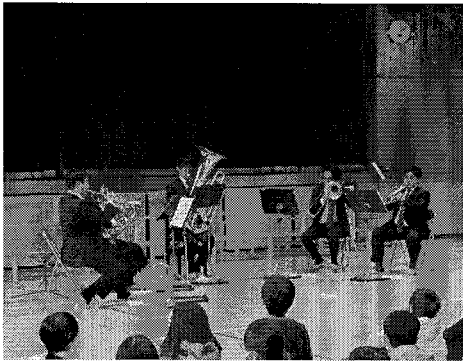

★	公演名	目黒ユネスコ チャリティコンサート 2020 GONTITI	★中止
	公演日	令和2年5月22日(金)	
	会場	大ホール	
★	公演名	目黒吹奏楽団 第40回記念定期演奏会	★中止
	公演日	令和2年6月7日(日)	
	会場	大ホール	
★	公演名	第77回全国舞踊コンクール アンコール公演	★中止
	公演日	令和2年6月13日(土)	
	会場	大ホール	
★	公演名	第67回児童舞踊合同公演	★中止
	公演日	令和2年6月14日(日)	
	会場	大ホール	
★	公演名	伝統文化「狂言」に親しむ	★中止
	公演日	令和2年6月20日(土)	
	会場	小ホール	
★	公演名	東京マンドリン宮田楽団 第139回定期演奏会	★中止
	公演日	令和2年7月4日(土)	
	会場	大ホール	
★	公演名	第18回パーシモンほたる祭り	★中止
	公演日	令和2年7月12日(日)	
	会場	大ホール・小ホール	
★	公演名	情熱の踊り「フラメンコ」に親しむ	★中止
	公演日	令和2年8月22日(土)	
	会場	小ホール	

★	公演名	第27回 めぐる童謡コンサート	★中止
	公演日	令和2年10月18日(日)	
	会場	大ホール	
★	公演名	目黒区民交響楽団 第92回定期演奏会	★中止
	公演日	令和2年11月29日(日)	
	会場	大ホール	
★	公演名	身体で聴こう音楽会	★中止
	公演日	令和2年12月19日(土)	
	会場	小ホール	
★	公演名	北野財団混成合唱団 第3回チャリティーコンサート	★中止
	公演日	令和3年3月7日(日)	
	会場	小ホール	
★	公演名	親子のためのふれあいコンサート2021	★中止
	公演日	令和3年3月20日(土・祝)	
	会場	小ホール	
★	公演名	第18回めぐるクラシックセレクション 目黒区クラシック音楽家協会コンサート	★中止
	公演日	令和3年3月21日(日)	
	会場	大ホール	

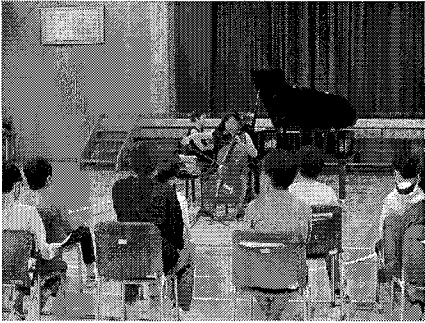


### 3 体験・普及事業

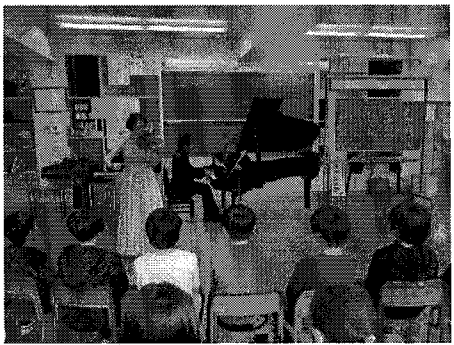


(1)主催事業(3事業=28公演 ※ 2ワークショップ中止)

No.	内容		
1	公演名	子どものためのワークショップ 2020 【特別編】オンライン演劇ワークショップ 「地球から遠く離れて」	
	公演日	令和2年8月9日(日)、8月12日(水)、8月14日(金)全3回	
	料金等	参加費 750円	
	入場者	参加者 7人 【定員10名・応募者10名】	
概要	<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響から通常のワークショップを中止し、ホールにとって初となるオンラインを使って開催した演劇ワークショップ。オンライン会議システムを使ってホールから配信し、参加者は自宅、学校から参加した。講師がオンラインに適したテキストを考案し、事前に関係者による模擬ワークショップを数回行ったうえで、ワークショップを開催した。</p> <p>【対象者】 中学1年生から高校3年生 【講師】 大池容子(劇作家・演出家・うさぎストライブ主宰・アトリエ春風舎芸術監督)、ファシリテーター:吉田雅人、金澤昭(青年団) 【協賛】 (公財)北野生涯教育振興会 【協力】 有限会社アゴラ企画</p>		
2	公演名	物語を描く 大人の演劇ワークショップ	
	公演日	令和2年9月12日(土)～ 令和2年12月13日(日)全8回 (8回のうち5回はオンライン開催)	
	料金等	参加費 3,000円	
	入場者	参加者 10人(抽選) 【定員10名・応募者40名】	
概要	<p>オンラインを取り入れた今回は、「オリンピック」をテーマに戯曲や小説、絵本など自分にあった表現方法でオリジナルの物語を作るワークショップを開催した。オンライン会議の他に、課題の作成や提出ができるオンラインシステムを活用しながら創作活動を進めていき、最終的に出来上がった作品はホールホームページにて発表した。</p> <p>全8回の内3回は対面でのワークショップも実施したが、物語を作るうえで重要なポイントを、ゲームを通して学ぶ機会もあり、オンラインと交互に行うことで内容もさらに充実し、参加者の交流も深めることができた。</p> <p>【対象者】 18歳以上 【講師】 柴幸男(劇作家・演出家・ままごと主宰) + ままごと</p>		



No.	内容		
3 ①	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和2年10月1日(木)	
	会場	目黒区立東根小学校 体育館	
	入場者	小学6年生 93人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】原田照久(トランペット)、東野匡訓(トランペット)、伊藤舜(ホルン)、小篠和弥(トロンボーン)、山崎勇太(チューバ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】目黒区教育委員会	
3 ②	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和2年10月22日(木)	
	会場	目黒区立不動小学校 体育館	
	入場者	小学5年生 112人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】原田照久(トランペット)、東野匡訓(トランペット)、豊田実加(ホルン)、小篠和弥(トロンボーン)、山崎勇太(チューバ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】目黒区教育委員会	
3 ③	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和2年11月6日(金)	
	会場	目黒区立宮前小学校 体育館	
	入場者	小学6年生 58人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】松田理奈(ヴァイオリン)、實川風(ピアノ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【共催】NPO法人子どもに音楽を 【後援】目黒区教育委員会	



No.	内容		
3 ④	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和2年11月9日(月) ①10時50分 ②11時50分	
	会場	目黒区立中目黒小学校 体育館	
	入場者	小学6年生120人 ※2回に分けて実施	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】白井圭(ヴァイオリン)、吉野直子(ハープ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【共催】NPO法人子どもに音楽を 【後援】目黒区教育委員会	
3 ⑤	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和2年11月12日(木) ①11時30分②13時15分③14時	
	会場	目黒区立菅刈小学校 音楽室	
	入場者	小学5、6年生80人 ※3回に分けて実施	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】南紫音(ヴァイオリン)、山中惇史(ピアノ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【共催】NPO法人子どもに音楽を 【後援】目黒区教育委員会	
3 ⑥	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和2年11月13日(金)	
	会場	目黒区立げっこうはらこども園	
	入場者	3歳児~5歳児 78人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】中丸達也(打楽器)、宮本まいこ(スティールパン)、宮野下シリュウ(マリンバ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】目黒区教育委員会	

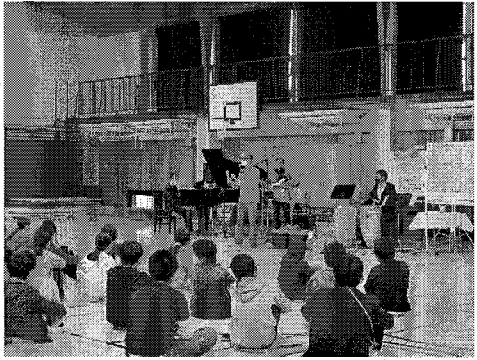
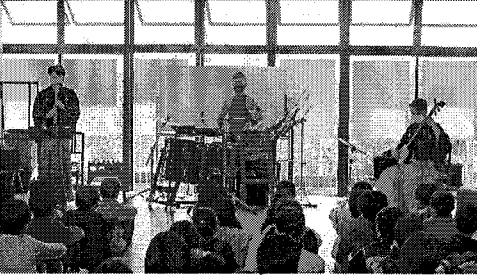

No.	内容		
3 ⑦	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和2年11月19日(木)	
	会場	目黒区立緑ヶ丘小学校 体育館	
	入場者	小学5年生43人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】向山佳絵子(チェロ)、広海滋子(ピアノ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【共催】NPO法人子どもに音楽を 【後援】目黒区教育委員会	
3 ⑧	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和2年12月1日(火)	
	会場	目黒区立駒場小学校 体育館	
	入場者	小学6年生60人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】熱帯JAZZ楽団 カルロス菅野(パーカッション)、奥山勝(ピアノ)、澁谷和利(ベース) 荒川琢哉(コンガ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】目黒区教育委員会	
3 ⑨	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和2年12月10日(木)	
	会場	目黒区立第一中学校 体育館	
	入場者	中学3年生54人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】熱帯JAZZ楽団 カルロス菅野(パーカッション)、奥山勝(ピアノ)、澁谷和利(ベース) 荒川琢哉(コンガ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】目黒区教育委員会	


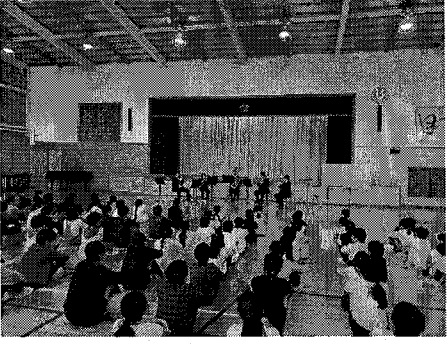

No.	内容		
3 ⑩	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和2年12月15日(火) ①13時40分 ②14時35分	
	会場	目黒区立五本木小学校 音楽室	
	入場者	小学4年生66人 ※2回に分けて実施	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】川田知子(ヴァイオリン)、入江一雄(ピアノ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【共催】NPO法人子どもに音楽を 【後援】目黒区教育委員会	
3 ⑪	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和2年12月16日(水)	
	会場	目黒区立烏森小学校 体育館	
	入場者	小学5年生64人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】荒牧小百合(ソプラノ)、春日保人(バリトン)、津島圭佑(ピアノ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】目黒区教育委員会 【協賛】(公財)北野生涯教育振興会 【企画・協力】NPO法人日本声楽家協会	
3 ⑫	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和2年12月17日(木)	
	会場	目黒区立原町小学校 体育館	
	入場者	小学5、6年生90人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】熱帯JAZZ楽団 カルロス菅野(パーカッション)、奥山勝(ピアノ)、澁谷和利(ベース) 荒川琢哉(コンガ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】目黒区教育委員会	





3 ⑬	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和2年12月21日(月)	
	会場	目黒区立緑が丘児童館 音楽室	
	入場者	目黒区立みどりがおかこども園の 3歳児～5歳児 90人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】中丸達也(打楽器)、宮本まいこ(スティールパン)、宮野下シリュウ(マリンバ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】目黒区教育委員会	
3 ⑭	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和3年1月14日(木) ①10時50分 ②11時50分 ③13時40分 ④14時40分	
	会場	目黒区立第十中学校 音楽室	
	入場者	中学2年生124人 ※4回に分けて実施	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】白石光隆(ピアノ)、磯絵里子(ヴァイオリン) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】目黒区教育委員会	
3 ⑮	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和3年1月18日(月)	
	会場	目黒区立油面小学校 体育館	
	入場者	小学4年生88人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】佐藤晴真(チェロ)、秋山紗穂(ピアノ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【共催】NPO法人子どもに音楽を 【後援】目黒区教育委員会	

3 ⑬	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和3年1月19日(火)	
	会場	目黒区立下目黒小学校 体育館	
	入場者	小学5年生 60人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 <b>【出演】</b> 熱帯 JAZZ 楽団 カルロス菅野 (パーカッション)、奥山勝 (ピアノ)、澁谷和利 (ベース) 荒川琢哉 (コンガ) <b>【助成】</b> 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 <b>【後援】</b> 目黒区教育委員会	
3 ⑭	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和3年2月8日(月)	
	会場	目黒区立鷹番小学校 体育館	
	入場者	小学6年生 74人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 <b>【出演】</b> 白井圭 (ヴァイオリン)、伊藤恵 (ピアノ) <b>【助成】</b> 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 <b>【共催】</b> NPO 法人子どもに音楽を <b>【後援】</b> 目黒区教育委員会	
3 ⑮	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和3年2月8日(月)	
	会場	目黒区立向原小学校 体育館	
	入場者	小学5年生 43人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 <b>【出演】</b> 藤井冨 (ソプラノ)、小林大祐 (バリトン)、大野真由子 (ピアノ) <b>【助成】</b> 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 <b>【後援】</b> 目黒区教育委員会 <b>【企画・協力】</b> NPO 法人日本声楽家協会 <b>【協賛】</b> (公財) 北野生涯教育振興会	

3 ⑱	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和3年2月9日(火)	
	会場	目黒区立上目黒小学校 体育館	
	入場者	小学5、6年生 55人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】 熱帯 JAZZ 楽団 カルロス菅野 (パーカッション)、奥山勝 (ピアノ)、澁谷和利 (ベース) 荒川琢哉 (コンガ) 【助成】 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】 目黒区教育委員会	
3 ⑳	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和3年2月16日(火)	
	会場	目黒区立東山小学校 多目的スペース	
	入場者	小学6年生 160人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】 小山豊 (津軽三味線 小山流三代目)、小湊昭尚 (尺八)、大多和正樹 (和太鼓) 【助成】 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】 目黒区教育委員会	
3 ㉑	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和3年2月18日(木) ①11時50分 ②13時50分	
	会場	目黒区立月光原小学校 音楽室	
	入場者	小学6年生 46人 ※2回に分けて実施	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】 山崎伸子 (チェロ)、沼沢淑音 (ピアノ) 【助成】 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【共催】 NPO 法人子どもに音楽を 【後援】 目黒区教育委員会	

3 ②②	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和3年2月22日(月)	
	会場	目黒区立碑小学校 体育館	
	入場者	小学6年生120人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】読売日本交響楽団メンバー 田中敏雄(トランペット)、尹千浩(トランペット)、久永重明(ホルン) 栗田晃(トロンボーン)、次田心平(チューバ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】目黒区教育委員会	
3 ②③	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和3年2月22日(月)	
	会場	目黒区立八雲小学校 体育館	
	入場者	小学4、5年生143人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】原田照久(トランペット)、東野匡訓(トランペット)、豊田実加(ホルン)、廣田純一(トロンボーン)、山崎勇太(チューバ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】目黒区教育委員会	
3 ②④	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和3年3月3日(水)	
	会場	目黒区立ひがしやま幼稚園 遊戯室	
	入場者	4、5歳児62人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】中丸達也(パーカッション)、宮本まいこ(スティールパン)、宮野下シリユウ(マリンバ) 【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】目黒区教育委員会	

3 ②⑤	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和3年3月9日(火)	
	会場	目黒区立第十一中学校 体育館	
	入場者	中学3年生 80人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】 渡辺玲子 (ヴァイオリン)、大須賀恵里 (ピアノ) 【助成】 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【共催】 NPO 法人子どもに音楽を 【後援】 目黒区教育委員会	
3 ②⑥	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	令和3年3月10日(水)	
	会場	目黒区立第八中学校 体育館	
	入場者	中学2年生 102人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動 【出演】 鶴木絵里 (ソプラノ)、布施雅也 (テノール)、松本康子 (ピアノ) 【助成】 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 【後援】 目黒区教育委員会 【協賛】 (公財) 北野生涯教育振興会 【企画・協力】 NPO 法人日本声楽家協会	

※中止となったワークショップ

★	公演名	子どものためのワークショップ 2020 演劇入門ワークショップ	★中止
	公演日	令和2年6月7日(日)	
	会場	小ホール	
★	公演名	子どものためのワークショップ 2020 ダンスワークショップ+発表会	★中止
	公演日	令和2年7月27日(月)~29日(水)	
	会場	小ホール	

令和2年度 めぐるパーシモンホールアウトリーチプログラム 実績一覧

NO	月/日	施設名	参加者	出演者
1	10月1日(木)	東根小学校	6年生 93人	原田照久(トランペット)、東野匡訓(トランペット)、伊藤舜(ホルン)、小篠和弥(トロンボーン)、山崎勇太(チューバ)
2	10月22日(木)	不動小学校	5年生 112人	原田照久(トランペット)、東野匡訓(トランペット)、豊田実加(ホルン)、小篠和弥(トロンボーン)、山崎勇太(チューバ)
3	11月6日(金)	宮前小学校	6年生 58人	松田理奈(ヴァイオリン)、實川風(ピアノ)
4	11月9日(月)	中目黒小学校	6年生 120人	白井圭(ヴァイオリン)、吉野直子(ハープ)
5	11月12日(木)	菅刈小学校	5、6年生 80人	南紫音(ヴァイオリン)、山中惇史(ピアノ)
6	11月13日(金)	げっこうはら こども園	3~5歳児 78人	中丸達也(打楽器)、宮本まいこ(スティーールパン)、宮野下シリユウ(マリンバ)
7	11月19日(木)	緑ヶ丘小学校	5年生 43人	向山佳絵子(チェロ)、広海滋子(ピアノ)
8	12月1日(火)	駒場小学校	6年生 60人	熱帯 JAZZ 楽団メンバー カルロス菅野(パーカッション)、奥山勝(ピアノ)、澁谷和利(ベース)、荒川琢哉(コンガ)
9	12月10日(木)	第一中学校	3年生 54人	熱帯 JAZZ 楽団メンバー カルロス菅野(パーカッション)、奥山勝(ピアノ)、澁谷和利(ベース)、荒川琢哉(コンガ)
10	12月15日(火)	五本木小学校	4年生 66人	川田知子(ヴァイオリン)、入江一雄(ピアノ)
11	12月16日(水)	烏森小学校	5年生 64人	荒牧小百合(ソプラノ)、春日保人(バリトン)、津島圭佑(ピアノ)
12	12月17日(木)	原町小学校	5、6年生 90人	熱帯 JAZZ 楽団メンバー カルロス菅野(パーカッション)、奥山勝(ピアノ)、澁谷和利(ベース)、荒川琢哉(コンガ)
13	12月21日(月)	みどりがおか こども園	3~5歳児 90人	中丸達也(打楽器)、宮本まいこ(スティーールパン)、宮野下シリユウ(マリンバ)
14	1月14日(木)	第十中学校	2年生 124人	白石光隆(ピアノ)、磯絵里子(ヴァイオリン)
15	1月18日(月)	油面小学校	4年生 88人	佐藤晴真(チェロ)、秋山紗穂(ピアノ)
16	1月19日(火)	下目黒小学校	5年生 60人	熱帯 JAZZ 楽団メンバー カルロス菅野(パーカッション)、奥山勝(ピアノ)、澁谷和利(ベース)、荒川琢哉(コンガ)

NO	月/日	施設名	参加者	出演者
17	2月8日(月)	鷹番小学校	6年生 74人	白井圭(ヴァイオリン)、伊藤恵(ピアノ)
18	2月8日(月)	向原小学校	5年生 43人	藤井冴(ソプラノ)、小林大祐(バリトン)、大野真由子(ピアノ)
19	2月9日(火)	上目黒小学校	5、6年生 55人	熱帯 JAZZ 楽団メンバー カルロス菅野(パーカッション)、奥山勝(ピアノ)、 澁谷和利(ベース)、荒川琢哉(コンガ)
20	2月16日(火)	東山小学校	6年生 160人	小山豊(津軽三味線 小山流三代目)、小湊昭尚(尺八)、 大多和正樹(和太鼓)
21	2月18日(木)	月光原小学校	6年生 46人	山崎伸子(チェロ)、沼沢淑音(ピアノ)
22	2月22日(月)	碑小学校	6年生 120人	読売日本交響楽団メンバー 田中敏雄(トランペット)、尹千浩(トランペット)、久永 重明(ホルン)、栗田晃(トロンボーン)、次田心平(チ ューバ)
23	2月22日(月)	八雲小学校	4、5年生 143人	原田照久(トランペット)、東野匡訓(トランペット)、 豊田実加(ホルン)、廣田純一(トロンボーン)、 山崎勇太(チューバ)
24	3月3日(水)	ひがしやま 幼稚園	4、5歳児 62人	中丸達也(パーカッション)、宮本まいこ(スティールパ ン)、宮野下シリウ(マリンバ)
25	3月9日(火)	第十一中学校	3年生 80人	渡辺玲子(ヴァイオリン)、大須賀恵里(ピアノ)
26	3月10日(水)	第八中学校	2年生 102人	鶴木絵里(ソプラノ)、布施雅也(テノール)、松本康子 (ピアノ)

(合計 26 施設 / 2,165 人)

(小学校 19 校、中学校 4 校、幼稚園 1 園、こども園 2 園)

#### 4 芸術文化情報の収集と発信

主催事業の周知や地域の芸術文化活動を活発化させるため、情報紙の発行やSNS等、様々な媒体を活用しながら、利用者にとってより分かりやすい芸術文化関連情報の提供に努めた。

##### (1) 情報紙「アートレター」の発行

号数	発行日	発行部数	新聞折込(部数)
VOL.72 夏号	令和2年7月5日	80,000部	74,000部
VOL.73 秋号	令和2年10月4日	80,000部	74,000部
VOL.74 冬号	令和2年1月5日	80,000部	74,000部
VOL.75 春号	令和3年3月21日	80,000部	74,000部

アートレターの紙面は、8ページ構成のカラーで発行している。内容も公演情報だけではなく、出演者へのインタビュー記事を掲載する等、公演の特色を分かりやすく紹介している。

##### (2) 広報一覧 ★は今年度新たに実施した広報

広報媒体		目的・結果等
自社媒体	情報紙「アートレター」	出演者へのインタビュー記事や、新型コロナウイルス感染症対策として工夫しながら実施した事業の報告など企画ページを充実させている。また、希望者には個人発送も実施し、周知に努めている。 【個人発送】781人 ※前年度より40人増
	ホームページ	利用者にとってより分かりやすいホームページとなるよう一部改善した。 【全体アクセス数】513,267 ※前年度 818,081
	SNS	SNSを効果的に活用し、チケットの販売促進やホールPRに繋げている。公演の雰囲気が伝わるような写真や動画をアップし、引き続き、拡散したくなるような素材について工夫していく。 【Twitter】投稿:149件 フォロワー数482人 ※前年度より103人増 【Facebook】投稿:112件 フォロワー数515人 ※前年度より52人増
	YouTube(動画)	【チャンネル登録者数】114人【動画投稿数】3件 ・フレッシュ名曲コンサート・指揮・原田慶太楼 メッセージ動画(148回視聴) ・フレッシュ名曲コンサート・公演ダイジェスト動画(2,087回視聴) ・施設紹介動画(144回視聴)
	メールマガジン	各事業のチケット発売に合わせて配信するほか、チケット購入者への払い戻し案内等でも活用した。 【配信】19件 【登録者数】5,265人 ※前年度より690人増



他社媒体	めぐろ区報 各区内施設	区報に情報を掲載し、且つチラシの配架やポスターの掲示を行った。
	他施設等	他のホールや図書館、出版社、お店等にチラシ等を配布し、幅広い方々に周知した。
	都立大学駅前 ポスター掲出	通年で1ヶ所掲出した。各事業のポスターを掲出し、駅利用者にも周知した。
	目黒区内及び近接の 駅構内(16 駅)	目黒区内及び近接の駅構内に情報紙「アートレター」を配架した。
	駅構内 ポスター掲出	東急電鉄等の主要駅構内に B1版のポスターを掲出した。 掲示駅は、中目黒駅、みなとみらい駅、池袋駅。 掲出期間は、1/18～1/24(フレッシュ名曲コンサート)
	★みなとみらい線 馬車道駅 ホームドアビジョン掲出	ホームドアビジョンの広告を初めて実施した。施設へのアクセスも便利な横浜市内の客層に向けて施設と事業(フレッシュ名曲コンサート、Jazz、めぐろで第九)の 30 秒の PR 動画を制作した。掲出期間は 1/1～1/30
	音楽雑誌広告	①【ぶらあぼ】 9月号、11月号に複数事業をまとめて掲載した。出稿サービスとして一部の事業を公演紹介記事として掲載した。 ②【モーストリー・クラシック】 8月号にて「未来の音 vol.31」を掲載した。
取材対応等	★音楽雑誌 「サラサーテ」	【サラサーテ vol.96(10/1 発行)】 「未来の音」の出演者である森田啓佑(チェロ)のインタビュー記事を掲載した。また、同時期に発行を予定していた情報紙「アートレター」秋号とも連携してインタビュー記事を執筆頂いた。同公演のレビュー記事も別号にて掲載した。
	★出演者 YouTube 番組	【Music Today Op.92 原田慶太楼&小井土文哉(8/24 ライブ配信)】 「フレッシュ名曲コンサート」の出演者・原田慶太楼(指揮)が配信している YouTube 番組「Music Today」にて、本事業の共演者・小井土文哉(ピアノ)との対談を実施した。
	★NHK-FM 「ベストオブクラシック」	【NHK-FM 「ベストオブクラシック」東京六人組 演奏会(2/5 放送)】 NHK-FM より「東京六人組」公演を放送したいとの依頼があり、事業のさらなる周知に努めた。
	★施設紹介動画	目黒区近隣の地域情報や舞台などのエンタメ情報を掲載しているフリーマガジン「情報紙ターミナル」が発行している(株)ERIZUN 制作のもと、施設紹介動画とレポート動画を作成した。
	区からプレスリリース	事業終了後、区から各プレスに事業報告をリリースした。 美術館と共同で実施した「音楽家の引き出し」では、目黒区動画ニュースでも取り上げられ、ケーブルテレビ「イツコム」などで放映された。

## 5 その他

### (1) めぐるパーシモン芸術文化ネットワークの取組

めぐるパーシモン芸術文化ネットワークは、当財団と共催して事業を行っている5団体(目黒区東山オーケストラ、目黒区民交響楽団、目黒吹奏楽団、童謡の里めぐろ保存会、目黒区クラシック音楽家協会)が、目黒区の芸術文化の振興を図ることを目的として、平成23年10月に発足した。

例年は、公演に際し、相互に協力しながら、めぐろパーシモンホールのロビー(ホワイエ)周りでの案内など支援を行い、集客力の強化にも寄与しているが、今年度は来年度の公演の実施に向けて、新型コロナウイルス感染症対策等の意見交換を行った。

### (2) ホールの協賛等の運営

#### ① 賛助会

ホールの賛助会については、前年度の29社、個人会員21人、計860,000円の収入に対し、今年度は24社、個人会員19人、計731,000円の収入となり、前年度より129,000円の減収となった。

#### ② 協賛

企業も芸術文化の担い手であり、企業に参加の機会を提供することで、以下のとおり、各企業と協力関係を構築することができたが、協賛数は減少した。

子どものためのワークショップ事業及びアウトリーチ事業では、前年度に引き続き、(公財)北野生涯教育振興会に協賛金を頂き、継続的な資金調達に努めた。

事業名	協賛企業	協賛内容
新春落語二人会 春風亭昇太・春風亭一之輔	昭和製菓(株) 自由が丘 蜂の家	お菓子

#### ③ 助成金

事業名	協賛企業	助成金額
フレッシュ名曲コンサート	(公財)東京都歴史文化財団	3,300,000円
めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	独立行政法人日本芸術文化振興会	168,000円
めぐろで第九 2020	独立行政法人日本芸術文化振興会	65,000円
感染症防止対策助成金	文化庁	233,000円

#### ④ 情報紙「アートレター」における広告料収入

今年度は前年度比245,000円減の合計742,000円だった。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、前年度と比べて大幅な減収となったが、安定した収入源であるため、今後も読者に対して魅力ある情報紙「アートレター」の制作に取り組んでいく。

### (3) 地域と連携した事業

#### ① 顧客サービス

地域の活性化やチケット販売促進を視野に入れながら、ホールと商店街が連携した顧客サービスを平成21年度当初、15店舗の協力で開始した。

この制度は「パーシモンチケ得マップ」に記載されているお店に財団主催または共催事業のチケットを持参すれば、各店舗からサービスの特典が得られるものである。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、飲食店を中心に大変な状況だったが、昨年度に引き続

き、28 店舗の協力を得られている。加盟店には店頭オリジナルの加盟店シールを貼っていただくことで、事業の周知を図っている。なお、加盟店にはホールの広報に協力して頂いている。

② 広報ボランティア

新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、今年度は新たに広報ボランティアを募集せず、引き続き、17 名(前年度は 21 名)の参加があった。感染の拡大が収まらなかったため、一度も集まることができなかったが、主催事業に関する情報をメールで説明し、その内容をロコミで知り合いに広めて頂いた。また、広報して頂ける店舗にチラシの配布を行ったため、ホール職員の広報活動をサポートして頂いた。

③ 商店街との連携

平成 30 年度、東京都産業労働局が主催する「第 14 回東京商店街グランプリ(商店街の優れた取組を表彰・紹介)」に、都立大学商店街連合会(とりつじん実行委員会)がグランプリを受賞、そして令和元年度も都立大学商店街連合会を構成する商店街が、第 15 回東京商店街グランプリで準グランプリを受賞したことにより、今年度もパネル展を開催し、商店街のPRに貢献した。


第2 受託事業(定款第 4 条第 1 項第 2 号・第 3 号)及びその他事業(定款第 4 条第 2 項)

1 芸術文化事業

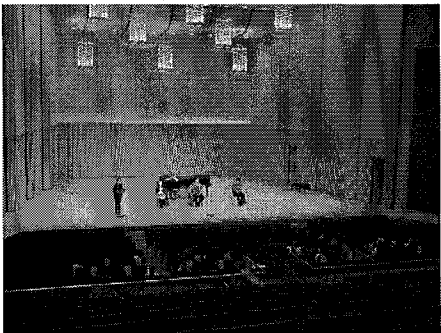
(1)受託事業 (1事業=1関連イベント ※ 2 事業中止)

\* 目黒区の委託を受けた事業であったが、2 事業が中止となった。

No.	内容	
★	公演名	第 55 回 目黒区文化祭
	公演日	令和 2 年 4 月 4 日 (土) ~ 11 月 22 日 (日)
	会場	大ホール・小ホール・美術館ギャラリー
	概要	目黒区内の芸術文化活動の向上と地域社会の活性化を図るとともに、活動団体の連携・協力を深めるため、目黒区文化祭を実施しているが、中止となった。
★	公演名	めぐろオータムアート
	公演日	令和 2 年秋頃
	会場	・目黒区美術館ワークショップ室 ・旧前田家本邸洋館
	概要	芸術文化をきっかけとした“人とのつながり”や“豊かなコミュニケーション”の輪のことを目黒区では「文化縁」と呼んでいるが、この文化縁を広げる機会をより多くの人に提供するため、区と財団(ホール、美術館)で連携して事業を行っているが、中止となった。

No.	内容		
1	公演名	東日本大震災復興支援コンサート 関連企画 気仙沼漁師カレンダー展	
	公演日	令和3年1月15日(金)～ 3月14日(日)	
	会場	めぐろ区民キャンパス地下1階プラザ	
	料金等	観覧無料	
	概要	<p>宮城県気仙沼市の女将たちが街の宝を発信したいという思いから誕生した「気仙沼漁師カレンダー」(写真家 幡野広志・第72回全国カレンダー展 経済産業大臣賞 受賞)。カレンダーを企画した「気仙沼つばき会」の活動にも焦点をあてたカレンダー展を開催した。なお、東日本大震災復興支援コンサートは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止となった。</p>	

(2) 指定管理事業 (※ 1事業中止)

No.	内容		
1	公演名	めぐろで第九 2020	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">★中止</div>
	公演日	令和2年6月28日(日)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 S席 3,500円 A席 2,500円	
	概要	<p>【出演】大井剛史(指揮)、日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) 嘉目真木子(ソプラノ)、中島郁子(メゾソプラノ)、宮里直樹(テノール) 加藤宏隆(バスバリトン) 公募によるめぐろ第九合唱団(合唱指導:阿部純、浅井隆仁) 【助成】独立行政法人日本芸術文化振興会</p>	
2	公演等	<p>めぐろで第九 2020 は、令和3年6月20日(日)に延期することとし、公演名を「めぐろで第九 2020+1」に変更した。 区民合唱団(22名)の練習は、令和3年3月から始動し、3月中はオンラインでの講座(4回)を実施した。</p>	

## 2 施設貸与・管理事業

### (1) 施設の保守管理等

職員による日常点検や始業終業点検に加え、専門業者による定期的な保守点検を実施し、安全を確保しながら、利用者に使いやすい施設・設備の提供を行った。また、保守管理業者からの報告は、随時、財団から目黒区に報告し、情報の共有を図った。

平成14年9月20日に開館してから18年が経過し、機器類の劣化による部品交換等に関し、目黒区に適宜要望してきた結果、令和2年度は①音響関係機器更新工事（小ホール）、②舞台機構部品交換工事（小ホール）、③カーリフトのシリンダー交換工事（大ホール）を行った。

その他の不具合については、予算の範囲内で修繕し、利用者の安全・安心の確保に努めた。

なお、小ホールホワイエ天井の雨漏り対応については目黒区が修繕を行ったが、その後、ホワイエ天井内の排水管から漏水が生じ、ホワイエ天井から床に排水が流れ出る不具合が生じた。現在は応急処置を行い、水は止水しているが、令和3年度、改めて目黒区と協議をしていく。

今後、大ホール客席2階エレベーターの新設や、和式トイレから洋式トイレへの変更について、引き続き、目黒区に要望していく。

#### ① めぐるパーシモンホール

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| ア 舞台機構保守点検   | オ 客席椅子保守点検       |
| イ 舞台照明保守点検   | カ エレベーター・リフト保守点検 |
| ウ 開閉天井照明保守点検 | キ スタインウェイピアノ保守点検 |
| エ 舞台音響保守点検   | ク ヤマハピアノ保守点検     |

#### ② 中目黒GTプラザホール

- |          |          |              |
|----------|----------|--------------|
| ア 音響保守点検 | イ 照明保守点検 | ウ ヤマハピアノ保守点検 |
|----------|----------|--------------|

### (2) 貸館サービス

#### ① 新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応

- ア 施設利用ガイドラインを作成し、利用者に周知した。
- イ 消毒液等を設置するとともに、楽屋の椅子や机の配置の変更等を行い、コロナ禍における環境整備に努めた。
- ウ 施設利用抽選を事前申込み制に変更した。また、利用申請期限や利用料還付期限を延長した。
- エ 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、大ホールのクロークサービスを休止しているが、新たにコインロッカーを購入し、利用者サービスの向上に努めた。

#### ② 新規事項

- ア ピアノ（スタインウェイ）1台をオーバーホールし、利用者サービスの向上に努めた。
- イ めぐるパーシモンホールと同様に、中目黒GTプラザホールにおいても施設利用料の振込と、還付の受付を開始した。
- ウ 今までは商品直売を行う場合の施設利用料は、一般団体利用料金の150%相当額だったが、令和2年10月1日利用分から、催し物の主たる内容が商品直売に当たらない場合は増額対象外とした。
- エ 収録撮影がある場合は、可能な限り、ホール名の記載を主催者に依頼するようにし、ホールの周知及び施設利用の促進に努めた。

#### ③ 継続事項

- ア チケット販売の代行サービスを行っているが、今年度は4件の依頼があった（昨年度は23件）。

- イ 利用者等の要望について情報の共有化に努め、迅速な対応を図るため、舞台及び受付窓口の連絡会を定例化して、毎月開催した。
- ウ 貸館の利用毎に利用者アンケートを実施する等、利用者の意向を把握し、利用者の立場と目線による接遇を窓口サービスの基本に据え、利用者にはいつも親切・丁寧・明るい窓口対応を心掛けた。特に、施設利用料金やチケット料金の返金対応については丁寧な対応を行った。
- エ 顧客満足度による評価

年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
総件数	95件	153件	164件
評価	4.36	3.95	4.05

※施設利用者に対して、「施設利用」の内容、スタッフの対応、施設及び設備の快適性等について、「良い」・「やや良い」・「普通」・「やや悪い」・「悪い」の5段階評価（5点満点）をしていただき、回答を集計している。

### (3) 職場訪問等の受け入れ

#### ① 学校の受け入れ

例年、区立中学校等の職場訪問や職場体験に協力している。内容としては、公演の準備・撤去の手伝いや受付窓口の事務作業が中心であり、財団主催事業の開催日程に該当した中学校については、会場設営から本番、片付けの手伝いを体験してもらっているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、希望がなかった。

#### ② 視察の受け入れ

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、受け入れ希望がなかった。

#### ③ インターンの受け入れ

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、受け入れ希望がなかった。

### (4) 収益事業

公益事業に資する収益事業として販売手数料及び自動販売機設置（13台）手数料での収入確保に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響によるホール利用の減少により、減収となった。

### (5) 危機管理体制

#### ① 新型コロナウイルス感染拡大の対応

- ・手洗いうがいの励行、アルコール消毒液の設置等を行った。
- ・窓口・打合せスペースに、アクリル板を設置した。
- ・施設利用後に、消毒を行った。
- ・諸室に飛沫拭き取り用清掃用具を設置した。

#### ② 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、自衛消防訓練ができなかったため、改めて「火災時の対応マニュアル」を全職員で情報共有を図った。

#### ③ 目黒区危機管理室防災課発行の「避難所における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」を全職員が確認した。

#### ④ 地域避難所運営協議会に新たに加入し、地域や近隣施設の方と避難所の運営について意見交換を行った。また、令和2年11月28日「めぐろ区民キャンパス避難所運営訓練」に初めて参加した。

#### ⑤ 目黒区文化ホール危機管理マニュアル「地震マニュアル」の貸館利用者への配布を令和3年2月17日から開始した。

補足資料

1 利用実績

施設名	年度	開館 日数	全体利用率			時間帯別利用率			曜日別利用率	
			予約可 能件数 (件)	利用 件数 (件)	利用率 (%)	午前 (%)	午後 (%)	夜間 (%)	平日 (%)	土・日 祝日 (%)
大ホール	2年度	302	668	332	49.7	54.6	55.0	40.8	43.9	58.1
	元年度	358	679	544	80.1	86.5	88.2	67.1	73.0	89.9
小ホール	2年度	300	593	308	51.9	56.2	56.2	44.4	49.9	55.1
	元年度	358	895	719	80.3	80.4	84.1	76.6	77.2	85.3
中目黒GTプ ラザホール	2年度	291	806	379	47.0	53.4	56.7	31.0	44.2	52.3
	元年度	334	934	843	90.3	81.9	90.6	98.1	88.8	92.9

2 利用ジャンル別集計

ジャンル	大ホール		小ホール		リハーサル室 など諸室		中目黒GT プラザホール		全施設合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
コンベンシ ョン	30	9.1%	48	15.6%	128	5.1%	46	12.1%	252	7.2%
クラシック	81	24.4%	132	42.9%	719	28.8%	121	32.0%	1,053	30.0%
ポピュラー	17	5.1%	26	8.4%	160	6.4%	13	3.4%	216	6.1%
演劇	7	2.1%	12	3.9%	87	3.5%	5	1.3%	111	3.2%
ミュージ カル	6	1.8%	0	0.0%	24	1.0%	8	2.1%	38	1.1%
舞踊	111	33.4%	30	9.7%	385	15.4%	69	18.2%	595	16.9%
伝統芸能	10	3.0%	8	2.6%	67	2.7%	7	1.9%	92	2.6%
映像	2	0.6%	2	0.7%	1	0.1%	0	0.0%	5	0.1%
その他	68	20.5%	50	16.2%	924	37.0%	110	29.0%	1,152	32.8%
合計	332	100%	308	100%	2,495	100%	379	100%	3,514	100%
合計 (前年度)	544	100%	719	100%	4,515	100%	843	100%	6,621	100%

### 3 利用者別集計

利用者	大ホール		小ホール		リハーサル室 等 諸室		中目黒GT プラザホール		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
一般利用区内	46	13.9%	69	22.4%	767	30.7%	86	22.7%	968	27.5%
一般利用区外	136	41.0%	124	40.3%	948	38.0%	154	40.6%	1,362	38.8%
芸文登録団体	20	6.0%	47	15.3%	498	20.0%	59	15.6%	624	17.8%
公的団体	18	5.4%	11	3.6%	44	1.8%	0	0.0%	73	2.1%
財団	77	23.2%	44	14.2%	163	6.5%	3	0.8%	287	8.1%
目黒区	35	10.5%	13	4.2%	75	3.0%	77	20.3%	200	5.7%
合計	332	100%	308	100%	2,495	100%	379	100%	3,514	100%
合計(前年度)	544	100%	719	100%	4,515	100%	843	100%	6,621	100%

### 4 利用者数

月	大ホール			小ホール			リハー サル室 等 諸室	中目黒GTプラザホール			合計
	入場者	関係者	計	入場者	関係者	計	利用者	入場者	関係者	計	
4月	※1 0	※1 0	※1 0	※1 0	38	38	6	※2 2,315	84	2,399	2,443
5月	※1 0	※1 0	※1 0	※1 0	※1 0	※1 0	※1 0	※1 0	※1 0	※1 0	0
6月	100	120	220	65	40	105	290	1,007	60	1,067	1,682
7月	320	208	528	358	128	486	961	※2 2,841	125	2,966	4,941
8月	400	333	733	665	401	1,066	931	103	172	275	3,005
9月	2,041	859	2,900	419	270	689	1,162	138	255	393	5,144
10月	5,941	1,999	7,940	1,344	455	1,799	1,643	234	233	467	11,849
11月	2,792	3,075	5,867	1,631	641	2,272	1,681	485	661	1,146	10,966
12月	3,617	1,236	4,853	962	593	1,555	1,233	553	711	1,264	8,905
1月	2,129	674	2,803	269	305	574	675	257	234	491	4,543
2月	3,430	624	4,054	※3 0	※3 0	※3 0	750	407	419	826	5,630
3月	4,102	2,125	6,227	1,428	586	2,014	964	649	557	1,206	10,411
合計	24,872	11,253	36,125	7,141	3,457	10,598	10,296	8,989	3,511	12,500	69,519
前年度	136,673	26,155	162,828	42,363	11,911	54,274	22,975	42,202	10,715	52,917	292,994

※1 緊急事態宣言に伴い、4月から6月中旬まで各施設を休館した。

(諸室は4月2日～6月14日、大・小ホールは4月8日～6月18日、中目黒GTプラザホールは3月7日～6月18日)

※2 選挙(区長選挙・都知事選挙)に伴い、期日前投票所として利用したため入場者数が増加した。

※3 小ホールは、令和3年1月12日～3月5日まで改修工事のため休館した。



5 利用料収納実績

(単位：円)

施設名		施設利用料	特殊器具利用料	合計
めぐろパーシモンホール	2年度	106,202,800	9,861,400	116,064,200
	元年度	110,241,030	19,526,890	129,767,920
中目黒GTプラザホール	2年度	10,795,900	318,550	11,114,450
	元年度	13,782,700	720,700	14,503,400
合計	2年度	116,998,700	10,179,950	127,178,650
	元年度	124,023,730	20,247,590	144,271,320

※利用料は、各事業会計上、当該年度利用分と次年度利用分（いわゆる前受金）に分けて計上することとされているが、この表では、目黒区に倣い、利用料を収納した日の属する年度に区分して計上した。従って、正味財産増減計算書の施設利用料収益とは一致しない。

6 還付金実績

(単位：円)

区分	施設利用料	特殊器具利用料	合計	元年度合計 【前年度実績】
2年度納付分に対する還付金	27,719,935	0	27,719,935	【元年度】 26,021,618
元年度納付分に対する還付金	53,231,390	0	53,231,390	【30年度】 2,817,150
合計	80,951,325	0	80,951,325	28,838,768

7 施設見学会開催実績

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
開催回数	大ホール	0	0	0	0	2	2	2
	小ホール	0	0	0	1	2	2	2
参加人数		0	0	0	3	9	1	2

月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計 (前年度)
開催回数	大ホール	2	2	1	2	2	15	17
	小ホール	2	2	1	0	2	14	24
参加人数		10	4	0	2	11	42	249

8 個別見学対応実績

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
見学回数	1	1	5	22	21	14	8

開催月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計 (前年度)
見学回数	16	20	5	4	7	124	126

## 令和2年度 目黒区美術館事業報告

★印は新型コロナウイルス感染拡大に対する活動の自粛に伴う中止又は延期した事業

### 第 1 自主事業(定款第4条第 1 項第1号)



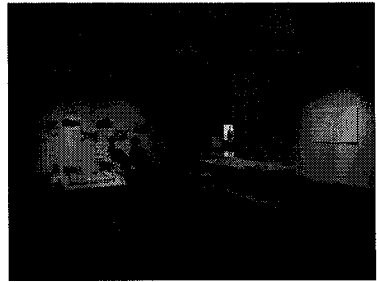
#### 1 展覧会事業(自主企画展)

(1)	展覧会名	あそぶひと一人形と子どもの暮らし	
	会 期	令和2年6月20日(土)～8月23日(日)(56日間)	
	観覧料	一般800(600)円、大高生・65歳以上600(500)円、 中学生以下無料/( )内は20名以上の団体料金 ・障がいのある方とその付添者1名は無料 ・目黒区内在住、在勤、在学の方は受付で証明書類を提示すると団体料金(他との併用不可)	
	入館者数	3,042人	
	展示概要	<p>アトリエ ニキティキの現代玩具コレクションから、ドイツ・スイスを中心としたヨーロッパの、主に1970年代以降の子ども向けの人形やドールハウスなどを、3つのテーマで紹介。遊びと暮らしが密接に結びついた子どもの友達としての人形などを、成長段階に沿って紹介するとともに、人形にこめられた思いなどについても考察した。</p> <p>「1. はじめて出会う人形」では、ベッドで長い時間を過ごす乳幼児向けの肌触りの良い人形や、ケテ・クルーゼ(ドイツ)やサーシャ・モルゲンターラー(スイス)など、我が子のために人形を作りはじめた作家による人形を紹介した。</p> <p>「2. 人形の家」では、木製のドールハウス10数点を、街を構成するように立体的に展開し、加えてヨーロッパの伝統文化や風俗を示すミニチュアも展示した。</p> <p>「3. あやつり人形ーお話から人形劇へ」では、民話や童話の登場人物(キャラクター)を表した指人形、ハンドパペット、マリオネットなどを取り上げた。実際に人形が動く様子が伝わるよう、会場内で動画も上映した。</p> <p>コロナ禍で来館できない方に向けて、美術館で開設したYouTubeチャンネルから、展示の紹介動画を多数制作し発信し、好評を得た。</p>	<p>展示風景(展示室A)</p> <p>展示風景(展示室B)</p> <p>展示風景(展示室C)</p>
	関連催事	<p>「みんなでつくる思い出の人形アルバム」 開催期間:展覧会会期中 応募者:40人 大切な人形の絵や名前、そして思い出などを、所定の用紙に描いて提出いただき、展示室に掲示した。</p>	
	★	大人のための美術カフェ	★中止
広報実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ミセスビュー ART」ミセス(6月号)</li> <li>・岡部匡志「おさなごに寄り添う リポート『あそぶひと一人形と子どもの暮らし』展 目黒区美術館」美術展ナビ(読売新聞ウェブ版)(7月8日掲載)</li> <li>・「おでかけ REPORT 人形の世界」NHK あさイチ(7月16日放送)</li> </ul>		

#### 【動画公開(「タイトル」/公開日/YouTube再生回数)】

- 1) 「あそぶひと展の紹介」5月13日・433回
- 2) 「4人の人形作家さんのお話(前編)」/5月23日/217回
- 3) 「4人の人形作家さんのお話(後編)」/5月31日/150回
- 4) 「子どもが好きになる、最初の人形玩具のお話」/6月13日/182回
- 5) 「人形の家のお話」/6月20日/222回
- 6) 「あやつる人形～指で手でのお話」/7月5日/253回
- 7) 「ネフのおもちゃであそんでみたい!のお話」/7月19日/148回
- 8) 「あやつってみた!ハンドパペット・棒人形・鉄棒人形・マリオネットのお話」/8月2日/247回
- 9) 「MMATミニワークショップ夏2020『くっつパペットの冒険』」/8月18日/306回
- 10) 「MMATミニワークショップ夏2020『おうちにあるものでマリオネットをつくろう!』」/8月18日/165回

★	展覧会名	包むー日本の伝統パッケージ	★令和3年度に延期
	会期	令和2年7月11日(土)～8月30日(日)(44日間)	


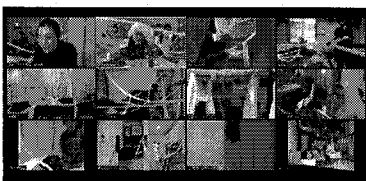

(2)	展覧会名	前田 <sup>としなり</sup> 利為 春雨に真珠をみた人 ー前田家の近代美術コレクションー	 展示風景(展示室A)	
	会期	令和3年2月13日(土)～3月21日(日)(32日間)		
	観覧料	一般800(600)円、大高生・65歳以上600(500)円、 中学生以下無料／( )内は20名以上の団体料金 ・障がいのある方とその付添者1名は無料 ・目黒区内在住、在勤、在学の方は受付で証明書類を提示すると 団体料金(他との併用不可)		
	入館者数	4,075人		
	展示概要	<p>公益財団法人前田育徳会の特別協力により、目黒区駒場に同会の前身となる財団と邸宅(洋館・和館)を構えた、前田家第16代当主利為の収集した近代美術コレクションを紹介した。同会の近代美術コレクションは、石川県立美術館で公開されたものなどを除けばきわめて露出が少なく、多数の作品が初公開となった。</p> <p>展示室Aは「若き侯爵の審美眼ー利為のコレクションをひもとくー」とし、国内外で収集された利為の近代美術コレクションを展示した。</p> <p>展示室Bは「名家の歴史を担ってー前田家の事跡を伝えるー」とし、前田家の始祖の利家や、第5代当主綱紀にまつわる作品、利為自身の事跡を描かせた作品などを展示した。</p> <p>展示室Cとロビーでは、「駒場邸での暮らし」として、本郷から移り住んだ駒場邸にまつわる作品や、駒場邸の図面や特注の調度品のデザイン画などを展示した。</p>		 展示風景(展示室C)
	関連催事	<p>「記録動画 前田家第十八代当主 前田利祐氏インタビュー」 上映 開催期間:展覧会会期中 開催場所:B展示室 編集協力:岡川純子</p> <p>当初、関連催事として、前田家現当主(第18代)前田利祐氏による講演会を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から対面による催事を行わず、同氏へのインタビューを撮影し、編集した動画を会場内で上映した。時に立ち見も出て、盛況であった。</p>		 記録動画上映風景(展示室B内)
	★ 大人のための美術カフェ	★中止		
広報実績	石川健次「Art Scene」サンデー毎日(2021年3月21日)			

## 2 ワークショップ事業

### (1)ワークショップ夏

★	講座名	ワークショップ夏	★中止
	実施時期	夏期	

(2)ワークショップ春

①	<p><b>講座名</b> 遠のくあそび・近づくあそび vol. 0 離れてあそぶ初めての うちんち！ワークショップ Aコース: いきなり！レシート Bコース: ぱり、しわ、くん、びり！新聞紙 Cコース: もりもり！トイレットペーパー</p> <p><b>実施日時</b> 令和2年11月23日(月・祝) 10:30～11:30/13:45～14:45/15:45～16:45</p> <p><b>会場</b> オンライン(Zoomを使用) (配信場所は目黒区美術館ワークショップ室)</p> <p><b>ナビゲーター</b> &amp;4+do メグロアソビ冒険隊 (降旗千賀子、中村良子・山本桃子・澤村幸子)</p> <p><b>対象・定員</b> 各コース: 小学1年生以上 2人以上1組の家族、7組 (事前申込制)</p> <p><b>参加者数</b> Aコース: 7組(申込数8組) Bコース: 5組(申込数6組) Cコース: 7組(申込数7組)</p>	 <p>実施風景 (Aコース Zoomのスクリーンショット)</p>
	<p><b>内容</b> 新型コロナウイルス感染症対策の1つとして企画した、“おうち”に居ながら参加できるオンライン方式のワークショップ。初めてのオンラインによる実施となるため、ワークショップ春の準備編とした。「ソーシャル・ディスタンス」を”距離”や”長さ”といった観点に替え、身の回りの物を使って、”距離”や”長さ”をポジティブに捉え直すことを目指す内容とした。 取り上げたのは、いずれも身近な素材であるレシート、新聞紙、トイレットペーパー。幅も長さも一番短い感熱紙レシートは、熱などで白黒に変わる現象を利用しグラフィカルな創作を、平たくて大きい新聞紙は柔らかくなるまで揉んで帽子やリボンなどファッションナブルな作品制作に、トイレットペーパーは体や家具などに巻きつけるなどして長さを体感した。 本講座ではアンケートもオンラインで実施し、回答率は100%となった。どのコースも、参加者の評価、満足度は高く、子どもたちにも保護者にも楽しんでいただけた。</p>	
②	<p><b>講座名</b> 遠のくあそび・近づくあそび vol. 1 離れてあそぶ初めての うちんち！ワークショップ Aコース: ぐるぐる！ トイレットペーパー Bコース: おどろき！ レシート Cコース: へんしん！ しんぶんし！</p> <p><b>実施日時</b> 令和3年3月21日(日)10:30～11:30/13:00～14:00/15:00～16:00</p> <p><b>会場</b> オンライン(Zoomを使用) (配信場所は目黒区美術館ワークショップ室)</p> <p><b>ナビゲーター</b> &amp;4+do メグロアソビ冒険隊 (降旗千賀子、中村良子・山本桃子・澤村幸子・清瀬ゆり亜)</p> <p><b>対象・定員</b> 各コース: 小学1年生以上 2人以上1組の家族、8組 (事前申込制)</p> <p><b>参加者数</b> Aコース: 10組(申込数12組 ※第1希望での申込数) Bコース: 9組(申込数18組 ※第1希望での申込数) Cコース: 11組(申込数8組 ※第1希望での申込数)</p>	 <p>実施風景 (Aコース Zoomのスクリーンショット)</p>  <p>実施風景 (Cコース Zoomのスクリーンショット)</p>
	<p><b>内容</b> 令和2年11月に企画した、“おうち”に居ながら参加できるオンライン方式のワークショップを、ブラッシュアップさせた内容で、対象を家族だけでなく大人のみも可の講座として実施。今回も身近な素材のトイレットペーパー、レシート、新聞紙でコースを設定した。A・Bコースの第1希望申込者数は定員組数を超え、抽選を行い、結果第2希望のコースで受入れとした。トイレットペーパーは長さとしなやかさを、部屋一面に張りめぐらせたり体に巻き付けたりして体全体で遊び、感熱紙のレシートでは今回も各組で目をひくグラフィック作品が完成、新聞紙は1枚1枚を床に広げ紙の大きさを体感し、柔らかくなるまで揉んでリボンやマント、靴などを作り変身して遊んだ。 前回同様、オンラインでアンケートを実施したところ、参加者の満足度は高く、大人の参加者からも高評価を得た。子供と参加した保護者には、ちょうどよい講座時間で気軽に参加できること、身近な素材での遊びの可能性の気づき等に高評価をいただいた。</p>	

### 3 教育普及事業

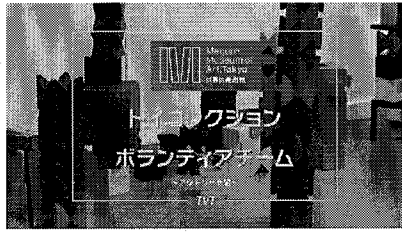
#### (1) ギャラリーツアー

学校との連携事業として、小学校の学年単位での鑑賞教室を受け入れた。

No.	展覧会名等	学校名	開催日	学年	参加者
1	目黒区美術館コレクション展 LIFEーコロナ禍を生きる私たちの命と暮らし	向原小学校	令和2年 11月12日(木)	4年生	45人

#### (2) アウトリーチ


目黒区美術館では、これまで TVT(トイコレクションボランティアチーム)が主体となり、目黒区民センター児童館に出張し、コレクションであるトイを使用して遊ぶプログラムを実施してきたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、対面でのプログラムを全て中止とした。替わって、これまでのアウトリーチの活動を紹介する動画を TVT が制作し、YouTube にアップし、当館ホームページからも視聴できるようにした。

動画タイトル	トイコレクションボランティアチーム アウトリーチ編	
制作	目黒区美術館 TVT(トイコレクションボランティアチーム)	
配信開始日時	令和3年1月7日(木) (再生回数 97回)	
配信媒体	目黒区美術館 YouTube チャンネル及びホームページ	

動画の画面より

#### (3) トイの日

目黒区美術館では、アウトリーチ同様に、これまで TVT(トイコレクションボランティアチーム)が主体となり、目黒区美術館が所蔵する積木のコレクションを基本に、美しく造形的な積木での感性教育、造形遊びを養うためのプログラムを実施してきたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、対面でのプログラムを全て中止とした。替わって、これまでのトイの日の活動を紹介する動画を TVT が制作し、YouTube にアップし、当館ホームページからも視聴できるようにした。

動画タイトル	トイコレクションボランティアチーム トイの日編	
制作	目黒区美術館 TVT(トイコレクションボランティアチーム)	
配信開始日時	令和3年2月18日(木) (再生回数 104回)	
配信媒体	目黒区美術館 YouTube チャンネル及びホームページ	

動画の画面より

#### (4) 目黒区総合庁舎建築ガイドツアー


★	講座名	目黒区総合庁舎建築ガイドツアー	★中止
	実施日	令和2年4月29日(水・祝)／5月9日(土)／5月17日(日)／5月29日(金)	

#### (5) 館長美術講座

インドに留学し、仏教遺跡の現地調査を多数行ってきた秋山館長が、自ら撮影した数々の貴重な画像とともに、仏教関連遺跡や美術について、解りやすく語るプログラム。


【動画公開】開講後に「①大猿本生」の内容を10分に収めた動画を配信した。

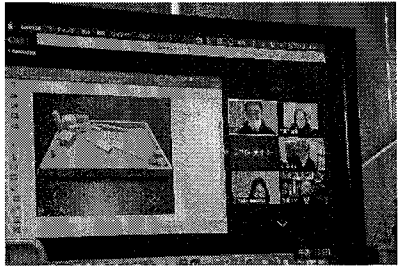
「知られざるブッダの前世の物語」9月16日公開 YouTube 再生回数 190回

① ② ③	講座名	目黒区美術館館長トークⅣ <b>インドの仏教美術</b>		 <p>実施風景(展示室 A)</p>	
	講師	秋山光文(当館館長)			
	内容	館長による美術講座の第4弾。9月に区展が中止となったため、展示室を使用し広い空間の中でソーシャル・ディスタンスを確保したうえで、中止となった令和2年2月と同内容で開催した。今回はブッダの前世について説いた「本生譚(ジャータカ)」の中から、特に好まれた主題を3つ取り上げ、インドから伝播した仏教文化の広がりとともに、アジア諸地域での作例も検証した。			
	開催日	①	令和2年9月12日(土) 13:00~13:50		「大猿本生」
		②	令和2年9月12日(土) 14:00~14:50		「ルル鹿本生」
		③	令和2年9月12日(土) 16:00~16:50		「六牙象本生」
対象・定員	高校生以上 50人				
参加者数	31人(申込数40人)				
④ ⑤	講座名	目黒区美術館館長トークⅤ <b>60分でインド旅行</b>		 <p>実施風景(展示室 A)</p>	
	講師	秋山光文(当館館長)			
	内容	館長による美術講座の第5弾。前回に引き続き、空いている展示室を使用し広い空間の中でソーシャル・ディスタンスを確保したうえで開催した。コロナ禍で海外旅行が困難である状況を受け、飛行機を降りたところから始まり、南北インドの史跡をバーチャルで周遊するストーリーで紹介した。			
	開催日	④	令和3年1月16日(土) 14:00~15:00		「北インド編 カジュラーホー寺院群など」
		⑤	令和3年1月16日(土) 15:15~16:15		「南インド編 マハーバリプラムなど」
	対象・定員	高校生以上 50人			
参加者数	37人(申込数40人)				

## (6) デザインキャンプ

今年で10回目となるハーマンミラー・ジャパン株式会社との共同企画は、近年人気のプログラムとして定着してきた。

① ②	講座名	日本の《庭園》× イームズの《Powers of Ten》 —時間と空間の宇宙—		 <p>重森千青の手掛けた庭園 「長野ホテル犀北館庭園」©2020 重森千青</p>
	開催日	①講義編 令和2年11月29日(日) 10:30~12:30 ②実践編 令和3年1月30日(土) 13:00~16:00 ※②は、①の受講者の応募のみ		
	実施場所	①・②ともオンライン (①は Webex 使用、②は Zoom を使用)		

講師	重森千青(作庭家、重森庭園設計研究室主宰)	 <p>②実践編の様子(撮影:岡川純子)</p>
コーディネーター	降旗千賀子(&4+do キュレーター)	
対象・定員	① 高校生以上一般 50 人 ② ①の受講者から 15 人	
参加者数	① 57 人(申込数 66 人) ② 12 人(申込数 13 人)	
内容	<p>令和2年3月に予定していた9回目(令和元年度)のプログラムが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催直前に中止になったことから、当初の内容をオンライン向けに新たに内容を組み立て直し、10回目として開催した。</p> <p>ハーマンミラーのデザイナー、イームズ夫妻のデザインと日本の「庭園」を結びつける試みとして、講師に作庭家の重森千青氏を招き、イームズ夫妻の代表作の一つ、映画「Powers of Ten」(宇宙・人・素粒子をつなぐ壮大な大きさと時間をわずか9分で旅する映像)と、石や砂、水など、自然の素材で様々な風景を凝縮させた日本の庭園が表現する宇宙観について、①講義編と②実践編の二段階に分けて考察した。</p> <p>実施済みの①講義編に対しては、オンラインによるアンケートの結果、好評価を得られた。</p> <p>②実践編はワークショップ形式で実施した。事前に材料一式を参加者へ送付し、まずは予備知識なしに小さな庭づくりを体験し、その写真をもとに講師による講評を聞くことから始めた。歴史ある庭園を挙げていただきながら、「作庭の極意」などのお話を聞いた後、再び作庭キットでの庭づくりを実践した。オンライン上で各々の作品を前に講師と参加者が対話しながら、参加者全員で鑑賞した。今回は、小さなトレーと立方体や円柱など限られたオブジェでの作庭ではあったが、実際に手で作ることで小さな空間に広がる宇宙観を体感し、講師のコメントで理解を深めていった。終了後のアンケートもオンラインで実施した。講師の重森氏のコメントを直接聞け、対話が出来たこと、庭園にさらに興味を持たせたという点で高評価をいただいた。</p>	

#### 4 その他美術に関する事業

##### (1) 博物館実習の受け入れ

学芸員資格取得単位修得のため、当館において実習を希望したい旨の依頼が多くあることから、平成8年度を初年度としてこれを受け入れている。実習期間、実習内容については、担当学芸員と面接により決定する。令和2年度は10人の学生を受け入れた。

##### 【2年度受入実施校】

多摩美術大学2人、武蔵野美術大学2人、青山学院大学、東京都立大学大学院、尚美学園大学、昭和女子大学、専修大学、東京造形大学 各1人

##### (2) 広告事業等(件数等広報一覧詳細については後掲「補足資料4」参照。)

###### ① 広報事業

- (1) 当館ウェブサイトを随時更新
- (2) Facebook、twitter、Instagram、メルマガ会員情報配信
- (3) YouTube 公式ページ開設、動画配信
- (4) めぐる区報、目黒区ホームページ
- (5) プレスリリース、ポスター・チラシの発送
- (6) 新聞掲載
- (7) JR 目黒駅広告看板掲出・通年(ポスター)
- (8) 近隣商店会(7商店会)へのチラシ配布協力依頼
- (9) ミューぼん(スマートフォンアプリ)利用
- (10) 駅貼り広告・展覧会毎(ポスター)



## ② 共通入館券「ぐるっとパス」事業

令和2年度も元年度同様、都内の美術館・博物館等の普及活動や新たな需要の開拓等を目的とした「東京の美術館・博物館共通入館券実行委員会・ぐるっとパス」に参加した。ぐるっとパスは1冊2,200円で購入可能であり、パス所持者は当館へ無料で入館することができる。

実行委員会は、参加館の負担金、事業収入等により共通入館券の発行、ポスター・パンフレットの作成その他広報を行い、共通入館券の販売及び入館料の収入、並びに負担金額は年度末に精算される。

### 【実施実績】

年度	参加館	共通入館券売上冊数	共通入館券による入館者数
2年度	99館	88冊 (13,463冊)	1,938人 (113,549人)
元年度	95館	273冊 (39,429冊)	6,087人 (291,803人)

\* 上段は目黒区美術館、( )内は全体数(参加館、「ぐるっとパス」事務局取扱、委託販売の合計)

## ③ 報告書作成

展覧会やワークショップについての報告を、ミュージアムシートとして発行した。


No.28 「2020年コロナ禍の目黒区美術館の記録」令和2年12月24日発行



No.29 「視ることの楽しみー画材と素材の引き出し博物館」令和3年3月25日発行

No.30 「前田家コレクションにみる日本の近代美術黎明期【前田利為 春雨に真珠をみた人ー前田家の近代美術コレクションー】展より」令和3年3月25日発行

## 第2 受託事業(定款第4条第1項第2号)



### 1 指定管理事業展覧会


(1)	展覧会名	目黒区美術館コレクション展 LIFEーコロナ禍を生きる私たちの命と暮らし	 展示風景(展示室A) 撮影: 後藤充
	会期	令和2年10月24日(土)～11月29日(日)(32日間)	
	観覧料	一般700(550)円、大高生・65歳以上550(400)円、 中学生以下無料/( )内は20名以上の団体料金 ・障がいのある方とその付添者1名は無料 ・目黒区内在住、在勤、在学の方は受付で証明書類を提示すると団体料金(他との併用不可)	
	入館者数	2,023人	
	展示概要	英語の「LIFE」には、「命」と「暮らし」の意味がある。コロナ禍を生きる私たちは、これまで以上に「命」と「暮らし」に思いを巡らせているのではないかと。 当初予定していた内容から、下記の4つのテーマの下に目黒区美術館のコレクションをとおしてこの問題に向き合う展示へと変更した。 第1章「恐怖と不安、そして悲しみ」では、コロナ禍にあり、私たちが抱くこうした感情を表現したような作品を展覧した。 第2章「愛しき日々」では、いわゆる「オールド・ノーマル」、コロナ前の生活を描いた作品を展示した。当たり前と思っていた日常は、失われて初めてその素晴らしさが実感される。	

	<p>第3章は「それでも私たちは今を生きる」とし、コロナ禍でのステイ・ホームの生活を思わせる、屋内で、孤独にもしくは肩を寄せ合いながら生きる人々の姿を描いた作品を展示した。</p> <p>最後の第4章は「再び抱き合える日に」。戦争や災害など、人類はこれまでも様々な苦難を克服してきた。いつかまた、抱き合える日が来るという願いを込めて、再生や希望を想起させる作品を紹介した。</p>	
関連催事	<p><b>目黒区美術館 マスク・プロジェクト</b>  <b>「マスクに思いをのせて、つながろう」</b>          開催期間: 展覧会会期中 参加人数: 235人          対面によるプログラムが開催できないことから、会場内に設置した、マスク型の用紙に、展覧会の感想などを来館者が自由に記入してもらった内容とした。「生活を見直した」、「やはり芸術は必要」、「希望をありがとう」といった意見が多く寄せられた。コロナ禍の不自由な生活に様々な思いを抱く人が多いためか、じっくりと観覧した上で、熱心に記入して思いを伝える来館者の姿が印象的であった。</p>	 <p>展示風景(展示室C) 撮影: 後藤充</p>
	<p>★ 大人のための美術カフェ</p>	<p>★中止</p>
広報実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コロナ下 日常と命思う」読売新聞 10月25日</li> <li>・【「アートウォッチ」】『希望をありがとう』…来館者の熱い声続々 産経ニュース Web版 11月18日</li> <li>・「目黒区美術館コレクション展 LIFE コロナ禍を生きる私たちの命と暮らし」新美術新聞 10月11月号</li> </ul>	 <p>マスク・プロジェクト風景 撮影: 後藤充</p>

【動画公開（「タイトル」/公開日/YouTube再生回数）】

- 1) 「鉛筆画家・木下晋 コロナ禍につなぐ命のバトン」/10月24日/449回
- 2) 「鉛筆画家・木下晋 掌中にある命の形」/10月24日/154回
- 3) 「鉛筆画家・木下晋 愛猫シロと動物の命」/10月24日/164回

(2)	<p><b>展覧会名</b> 視ることの楽しみー画材と素材の引き出し博物館</p>	
	<p><b>会期</b> 令和3年1月16日(土)～1月31日(日)(14日間)</p>	
	<p><b>観覧料</b> 無料</p>	
	<p><b>入館者数</b> 1,430人</p>	
	<p><b>展示概要</b></p> <p>中止となった「めぐろの子どもたち」展の代替えの展覧会として、本館2階の展示スペースの約半分(展示室B+展示室C)を会場とし開催した。</p> <p>「画材と素材の引き出し博物館」は、展覧会とともに教育普及活動も積極的に取り組んできた当館が、美術作品と鑑賞者を結ぶツールとして企画・制作したオリジナルの美術教材である。本展は久しぶりにすべての引き出しを一堂に並べ、画材と素材に向き合う絶好の機会とした。通常の美術展では、画材や素材が展示の主役となることはほぼ無いため、本展を通して、様々な美術の表現を支えてきた画材や素材を知り、そしてそのことで、美術作品をこれまでとは違った角度から“視る”という楽しみの発見へとつながることを期待した。14日間という短い会期で、広報も限定的なものであったが、1日平均約100名の来館者を数え、予想以上の来館者に恵まれた。熱心に観覧する姿も多く見られた。</p>	 <p>展示風景(展示室B)</p>  <p>展示風景(展示室C)</p>

	<p>めぐろパーシモンホール×目黒区美術館 共同企画 「音楽家の引き出し、お見せします。大口俊輔編 —お話&amp;演奏—」 出演:大口俊輔氏(作曲家/ピアニスト、アコーディオン奏者) 開催日時:令和3年1月24日(日)14:00-15:30 開催場所:A 展示室 参加人数:50人</p>	
--	---	---

## 2 作品の保管・活用

(1) 寄贈・寄託作品 = 0件

### (2) 作品貸出

作品貸出 件数 点数 = 合計 16件 16点

#### ①3件 3点

小林萬吾「西洋婦人」

満谷国四郎「ブルターニュ」

安井曾太郎「パリの公演」

展覧会名: 白馬のゆくえ 小林萬吾と日本洋画 50年

貸出先: 香川県立ミュージアム、久留米市美術館、高梁市成羽美術館

会期: 【香川】令和2年4月11日～6月7日、【久留米】令和2年6月20日～8月23日、【高梁】令和2年9月5日～11月29日

貸出: 令和2年3月27日～12月8日

#### ②9件 9点

高野三三男「ヴァイオリンのある静物 (コンポジション)」

高野三三男「人形を持ったパリジェンヌ (アルルカンとコロンビーヌ)」

高野三三男「デコちゃん (高峰秀子)」

加山四郎「寺の小路」

大月源二「どうぞご心配なく」

大月源二「一寸こちらで一息」

大月源二「燃える支那」

大月源二「興亜会議」

青山襄「伝単 共産党圧迫民衆」

展覧会名: わが青春の上社会—昭和を生きた洋画家たち

貸出先: 神戸市立小磯記念美術館、豊田市美術館

会期: 【神戸】令和2年10月3日～12月13日、【豊田】令和3年1月5日～3月14日

貸出期間: 令和2年9月19日～令和3年3月26日

#### ③2件 2点

藤田嗣治「メキシコの少年」

藤田嗣治「静物 (糸巻)」

展覧会名: 藤田嗣治と彼が愛した布たち

貸出先: 福岡市美術館

会 期：令和2年10月17日～12月13日

貸出期間：令和2年10月2日～12月24日

④2件2点

高島野十郎「百合とヴァイオリン」

高島野十郎「牡丹花」

展覧会名：生誕130年記念 高島野十郎展

貸出先：久留米市美術館、奈良県立美術館、高崎市美術館

会 期：【久留米】令和3年1月20日～4月4日、【奈良】令和3年4月17日～5月30日、  
【高崎】令和3年9月5日～11月7日

貸出期間：令和3年1月9日～6月7日（予定）、令和3年8月26日～11月15日（予定）

※令和2～3年度にまたがる巡回展。

(3) 資料貸出

資料貸出 件数 点数 = 合計 0件 0点

3 区民ギャラリーの貸出(利用状況については後掲「補足資料3」参照)

区民ギャラリーの貸出に関する業務を行った。利用率は、1回目の緊急事態宣言後に多少戻ったが、2回目の緊急事態宣言を経て再びキャンセルが相次いだため、年間で50.4%という結果となった。

空き状況については従来のホームページでの情報公開、メルマガ情報配信、チラシの配布に加え、SNS上に配信した。また、目黒区美術館公式YouTubeチャンネルを開設したことにより、区民ギャラリーの紹介を動画で行った。

保守メンテナンス等については、

- ①毎年行っている展示壁のクリーニング及び保守点検を行った。
- ②区の予算により展示台の一部軽量化を行った。
- ③区の予算により展示壁の一部を展示し易い有孔ボード仕様に改修した。
- ④展示台収納ラック及びS字フック収納整備を行った。
- ⑤スポットライト落下防止ワイヤーの交換を行った。

【利用実績】

年度	利用実延面数	利用料収納実績	利用率	入館者数
2年度	239面	2,486,750円 (2,927,750円)	50.4%	延べ6,967人
元年度	506.25面	5,246,064円 (4,756,064円)	88.2%	延べ28,793人

\*利用料収納実績の上段は収納日の年度の合計、( )内は当該年度の決算数値である。

\*2年度の利用実延面数は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月2日から5月31日まで臨時休館したため減少した。

\*2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりキャンセルが生じた結果、利用率が下がった。

(キャンセルが生じなかった場合の利用率は、98.8%である。)

#### 4 その他の受託事業

##### (1)めぐろオータムアート

★	講座名	目黒建築めぐり塾	★中止
	開催日	秋頃	
★	講座名	音楽と美術のワークショップ	
	開催日	秋頃	

##### (2)障がいのあるアーティストによる作品展 日々のよろこび 2020

★	講座名	障がいのあるアーティストによる作品展 日々のよろこび 2020	★令和3年度に延期
	会期	令和2年11月10日(火)～11月29日(日)	

#### 第3 その他事業(定款第4条第1項第4号及び第4条第2項)

##### 1 芸術文化活動団体等や学校教育への協力・支援

###### (1) 区展(区民作品展)への協力 **★中止**

会期:令和2年9月16日(水)～27日(日)(11日間)

###### (2) 区内美術4団体への協力

①目黒区写真美術協会展 協会都合により実施予定無し

②目黒区書作家協会展 (会期:令和2年5月13日(水)～5月17日(日))

**★中止**

③目黒区美術家協会展 (会期:令和2年6月17日(水)～6月21日(日))

**★中止**

④目黒区美芸作家協会展(会期:令和3年3月23日(火)～3月28日(日))

**★中止**

###### (3) 区内等中学校への協力

新型コロナウイルス感染拡大の影響により例年受け入れていた学校から依頼はなかった。

###### (4) 視察/研修等の受け入れ

①令和2年8月4日(火) 大田区文化振興課 収蔵庫視察 4人

②令和2年8月22日(土) 東京藝術大学 画材と素材の引き出し博物館 見学 4人

③令和2年10月27日(火) 東京造形大学 博物館実習Ⅱ履修者 施設見学 20人

④令和3年1月22日(金) 跡見学園女子大学 博物館教育論履修者 施設見学 23人

#### 2 危機管理体制

消防計画や事象別危機管理対応マニュアルをもとに、館をとりまく様々な災害等を想定し、職員一同日頃より情報共有に努め、日常的な点検をはじめ緊急時等に備えている。2年度の主な対応は以下のとおりである。

##### (1)新型コロナウイルス感染症対策

日本博物館協会の「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」をもとに、「入場者の制限や誘導」、「手洗いの徹底や手指の消毒設備の設置」、「マスクの着用の要請」等を行うほか、3つの密を避け、人と人との距離を適切にとるなど、感染対策を行った。具体的には、清掃・消毒の徹底、受付や展示室の入口等に行列ができないように、約2メートルの間隔を空けた整列を促すほか、受付等のアクリル板の設置、検温や収容率50%の入場制限の対策を行った。

## (2) 防火・防災対策

令和3年3月4日(木)に震災を想定した避難訓練を実施した。訓練は目黒消防署指導のもと、目黒区美術館消防計画に基づき職員・監視員・受付スタッフが参加して行った。併せて消防署員より消火栓設備の使用方の指導を受けた。

## (3) 衛生管理

ラウンジ(喫茶コーナー)の運営にあたっては、職員が保健所の食品衛生講習を受講し、ボランティアスタッフとともに手洗いの励行、定期的な清掃、材料の衛生管理など食中毒の予防に努めた。

## (4) 監視員研修

展覧会開催時の監視員に対し、展覧会毎に避難誘導、急病者、不審者等への対応について事前説明を行うほか、事例別の特別研修会を行った。具体的には「お客様が転倒し作品にぶつかった拍子に作品が破損してしまった事故」と「不審な行動を繰り返すお客様への対応」を学芸係長と管理係長が講師となって指導するなど、不測の事態に備えた。

## 3 収益事業等(ミュージアムショップ、ラウンジ運営)

### (1) ミュージアムショップ(通年)での取組

- ① 商品ラインナップの入れ替えや季節商品(干支の置物等)の販売を行い、リピーター利用者が飽きないように工夫をした。
- ② 各展覧会に関連した書籍やグッズ等を販売し、手数料収入を得た。
- ③ 展覧会図録については、1年を通してウェブサイトから簡単に申し込み可能な通信販売を実施しており、遠隔地のお客さまに好評であった。(電話、FAX申し込みも可)

#### 【あそびひと一人形と子どもの暮らし】展

- ・緊急事態宣言解除直後の自主企画展ということもあり、来館者の密を避けるためにミュージアムショップのラインナップを通常より限定して販売した。
- ・図録は好評で、会期中の販売部数は438冊であった。

#### 【LIFE—コロナ禍を生きる私たちの命と暮らし】展

- ・コロナ禍での展覧会開催ということもあり、過去に3回開催したことのある「過去図録市」をオンラインショップ上で販売する試みを行った。その結果、来館することを躊躇されている一部の利用者からは喜ばれたものの、39冊の販売部数にとどまった。ウェブサイトやSNS、メールマガジン等での広報は行ったものの、図録はやはり手にとって吟味したうえで購入したいという心理が影響したと思われる結果となった。
- ・本展よりミュージアムショップのラインナップを通常に戻した。(過去図録を除く)

#### 【視ることの楽しみ—画材と素材の引き出し博物館】展

- ・会期が短い割には各商品ともよく売れた。なかでも当館過去図録であり、本展に関連のある「ワークショップ20年の記録」は、在庫の29冊は完売となった。

#### 【前田利為 春雨に真珠をみた人】展

- ・図録338冊のほか、出品作品にちなんだオブジェが45個、関連のポストカード(全4種)636枚の販売実績となった。全体的に商品が良く売れた展覧会であり、当館オリジナルグッズであるクリアファイルやトートバッグも通常の展覧会開催時よりも販売点数が伸びた。

## (2) ラウンジでの取組

- ①「LIFEーコロナ禍を生きる私たちの命と暮らし」展では、疫病退散にご利益があるというアマビエにちなんで「アマビエサイダー」を販売したところ、67本の販売実績となった。
- ②新型コロナウイルス感染拡大の影響により「あそびひと一人形と子どもの暮らし」展、「見ることの楽しみー画材と素材の引き出し博物館」展、「前田利為 春雨に真珠をみた人」展では、ラウンジの営業は行わなかった。

## 4 ボランティア活動

ボランティア会員 87 人(令和 3 年 3 月 31 日現在)が、5 班(ラウンジ班、トイコレクション班、建築班、広報班、資料整理班)に分かれ、コロナ禍において可能な範囲で美術館運営に関するボランティア活動を行った。

ボランティア研修として、毎年開催しているバスツアーは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した。

毎年、年度末に開催しているボランティア総会については、令和元年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期となったため、本館休館時の 9 月 19 日(土)に、展示室を使い十分なソーシャル・ディスタンスを保ちながら開催した。また、令和 2 年度のボランティア総会も令和 3 年 3 月 27 日(土)に展示室に於いて開催した。

- ・ラウンジ班: 上述のとおり、新型コロナウイルス感染拡大の影響で「LIFE」展(32 日間)のみの活動となった。
- ・トイコレクション班: 対面での活動が難しかったため、これまでのアウトリーチ活動を紹介した動画を作成し、YouTube チャンネル及び当館ウェブサイトで紹介した。また、普段なかなか取り組めないトイの整理を積極的に行った。
- ・建築班: 目黒区総合庁舎建築ガイドツアー及びめぐろオータムアート事業の中止に伴い、活動はなかった。
- ・広報班: 新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動はなかった。
- ・資料整理班: 展覧会のデータ入力補助や資料整理のほか、作品リストや展覧会カレンダー、各種案内の英文翻訳を行った。

令和2年度 展覧会事業実施状況

区分	あそぶひと	包む	LIFE	日々のよろこび 2020	観ることの楽しみ	前田利為	計
会期	R2.6.20～8.23	令和3年度～延期	R2.10.24～11.29	令和3年度～延期	R3.1.16～1.31	R3.2.13～3.21	
日数	56	0	32	0	14	32	134
入館者数(人)	目標	※①	2,500	※①	※②1,120	5,500	15,120
	実績	3,042	2,023	0	1,430	4,075	10,570
有料	1,495	0	687	0	0	2,050	4,232
一般(下記以外)	1,133	0	417	0	0	1,254	2,804
高校・大学・高齢者	362	0	179	0	0	796	1,337
無料	1,547	0	1,336	0	1,430	2,025	6,338
招待券	521	0	428	0	0	777	1,726
ぐるっとパス	413	0	674	0	0	851	1,938
障がい者	97	0	63	0	0	159	319
幼児・小・中学生	492	0	48	0	0	72	612
小学生ギャラリートツアー	0	0	45	0	0	0	45
その他(ピリエ会員等)	24	0	78	0	1,430	166	1,698
入館者割合(%)							
有料	49.1	—	34.0	—	0.0	50.3	40.0
無料	50.9	—	66.0	—	100.0	49.7	60.0
1日当たり入館者数(人)	54	—	63	—	102	127	79
入館料収入(円)	1,052,910	—	445,010	—	0	1,409,680	2,907,600
備考							

\* 「その他」は内覧会参加者、ピリエ等の入館者数である。  
 \* 「観ることの楽しみ」展は「めぐろの子どもたち展 代替展覧会」として実施した。実績は全て「その他」に記載した。  
 \* 「ぐるっとパス」については、受付の日計表とあわせて「無料」の区分としているが、実際の取扱いについては、45ページのとおりである。  
 ※① 「包む」展及び「日々のよろこび」展の当初の目標は6,000人、800人である。  
 ※② 「観ることの楽しみ」展の目標入館者数については、当初の事業計画にはなかつたので、急遽設定した。



令和2年度 展覧会入館者数等の推移

区分		令和2年度	令和元年度	前年度比較		
展覧会事業	事業数	4	6	△ 2	※①	
	開館日数	134	201	△ 67	※②	
	入館者数 (人)	有料	4,232	14,571	△ 10,339	
		無料	6,338	24,839	△ 18,501	
		合計	10,570	39,410	△ 28,840	
観覧料(円)		2,907,600	11,334,990	△ 8,427,390		
教育普及事業 (ワークショップ事業含む)	春夏ワークショップ	開催数(回)	2	4	△ 2	※③
		参加者数(人)	98	94	4	
	ギャラリーツアー	開催数(回)	1	1	0	
		参加者数(人)	44	76	△ 32	
	トイコレクション アウトリーチ	開催数(回)	0	2	△ 2	※④
		参加者数(人)	0	120	△ 120	
	トイの日	開催数(回)	0	0	0	※⑤
		参加者数(人)	0	0	0	
	庁舎建築ガイド ツアー	開催数(回)	0	4	△ 4	※⑥
		参加者数(人)	0	314	△ 314	
	デザインキャンプ	開催数(回)	2	0	2	
		参加者数(人)	69	0	69	
	館長美術講座	開催数(回)	5	0	5	
		参加者数(人)	68	0	68	
	大人のための 美術カフェ	開催数(回)	0	3	△ 3	※⑦
		参加者数(人)	0	207	△ 207	
合計	開催数(回)	10	14	△ 4		
	参加者数(人)	279	811	△ 532		

上記①～⑦は全て新型コロナウイルス感染拡大の影響による延期または中止である。

※①②展覧会の予定及び日程変更・延期または中止。

※③「夏のワークショップ」中止。

※④⑤「アウトリーチ」及び「トイの日」は中止となったが、関連動画を作成しYouTubeで配信した。

※⑥「庁舎建築ガイドツアー」中止。

※⑦「大人のための美術カフェ」中止。



令和2年度 広報一覧

広報内容	種別	広報手段	件数等		備考	
館総合・各展覧会・ワークショップ等	美術館発信	当館ウェブサイト	308,580件(R2)		全体アクセス数	
			493,015件(R元)			
		メールマガジン	18件	登録者数: 405人(前年比 +24人)	事業毎	
		twitter	87件	フォロワー数:14,564人(前年比+1,606人)	事業毎	
		Facebook	43件	フォロワー数: 1,408人(前年比 +227人)	事業毎	
		Instagram	61件	フォロワー数: 482人(前年比 +336人)	事業毎	
		YouTube	19動画	チャンネル登録者数: 66人	令和2年度開始	
		プレスリリース送付	約300件		各展覧会毎	
		ポスター・チラシ送付	約700件		各展覧会毎	
	区協力	めぐろ区報			通年	
		目黒区ウェブサイト			通年	
			ぐるっとパス事業参加(有料:分担金)			通年
	有料広告	JR目黒駅広告看板掲出				通年
		新聞掲載 毎日新聞	掲載日:6/21	4件	1件(都内版 5段1/2カラー)	あそぶひと展
			掲載日:10/21		1件(都内・神奈川版 5段1/2カラー)	LIFE展
掲載日:2/11, 3/3			2件(都内・神奈川版 全5段カラー)		前田利為展	
駅貼り広告		掲出期間:10/19-25	4件	1件(目黒駅)	LIFE展	
		掲出期間:2/12-21		3件(目黒駅、中目黒駅、駒場東大前駅)	前田利為展	
Facebook・Instagram 広告		配信期間:6/19-7/19, 8/14-22	クリック回数	2,184回	あそぶひと展	
Yahoo インフィード広告		配信期間:10/23-11/3	クリック回数	5,630回	LIFE展	
	配信期間:2/12-28	5,462回		前田利為展		
区民ギャラリー 利用案内	美術館発信	当館ウェブサイト	308,580件(R2)		全体アクセス数	
			493,015件(R元)			
	メールマガジン			6件	空き室情報等	
	twitter			7件	空き室情報等	
	Facebook			1件	区民ギャラリー紹介動画	
	YouTube			3動画	区民ギャラリー紹介動画	
区庁舎等での 広報協力	都内と近辺大学(芸術学部)へギャラリー案内送付					
	西口ロビーパネル展示		コロナの影響により日程調整がつかず中止			
	1階食堂近くの掲示板利用				1か所	
	文化・交流課窓口等					
	めぐろ観光まちづくり協会窓口					

## 処務の概要

### (1) 重要な契約の概要

契約名	契約年月日	相手方	契約趣旨
目黒区文化ホールの管理に関する基本協定書	平成31年4月1日	目黒区長	1 管理の業務の範囲 (1) 目黒区文化ホール条例第4条に規定する事業に関する業務 (2) 施設の利用の承認、不承認、制限その他の利用に関する業務 (3) 施設及び器具等の日常の維持管理に関する業務 2 協定の期間 平成31年4月1日から平成36年(令和6年)3月31日まで
目黒区美術館の管理に関する基本協定書	平成31年4月1日	目黒区長	1 管理の業務の範囲 (1) 目黒区美術館条例第3条に規定する事業に関する業務 (2) 本施設の観覧、特別観覧及び区民ギャラリーの利用の承認、不承認、制限その他の利用に関する業務 (3) 施設及び器具等の日常の維持管理に関する業務 2 協定の期間 平成31年4月1日から平成36年(令和6年)3月31日まで
目黒区文化ホールの管理運営に関する令和2年度協定書	令和2年4月1日	目黒区長	令和2年度における目黒区文化ホール管理業務の業務内容及びその実施の対価として支払われる管理経費を定める協定書
目黒区美術館の管理運営に関する令和2年度協定書	令和2年4月1日	目黒区長	令和2年度における目黒区美術館管理業務の業務内容及びその実施の対価として支払われる管理経費を定める協定書

### (2) 財団運営会議開催状況

回数	開催年月日	議題
第1回	令和2年5月12日 ※ 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	
第2回	令和2年5月27日	監査報告書の提出
		理事会提出議案等の確認
		評議員会提出議案等の確認
		その他
第3回	令和2年9月29日	理事会提出議案等の確認
		評議員会提出議案等の確認
		令和3年度の区に対する予算要求について
		その他
第4回	令和3年2月3日	理事会提出議案等の確認
		評議員会提出議案等の確認
		予算の内示について(区査定額)
		その他

(3) 理事会・評議員会開催状況

① 理事会

回数	開催等年月日	議案番号等	件名
第1回 (書面表決)	令和2年6月2日	議案第1号	令和元年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団決算書(案)
		議案第2号	令和2年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団定時評議員会の招集について
		協議事項	令和3年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業計画(素案)について
		報告事項	令和2年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業報告(5月15日現在)
第2回	令和2年10月13日	議案第3号	令和2年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団第2回評議員会の招集について
		協議事項	令和3年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業計画(原案)
		報告事項	令和2年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業報告(9月10日現在)
			令和2年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の今後の事業執行見通し 令和元年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館指定管理者運営評価結果報告について 理事長・副理事長・常務理事の職務執行状況の報告について
第3回	令和3年2月16日	議案第4号	令和3年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事業計画書(案)
		議案第5号	令和3年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団収支予算書(案)
		議案第6号	令和3年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団資金調達及び設備投資の見込み
		議案第7号	令和2年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団補正1号予算書(案)
		議案第8号	令和2年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団第3回評議員会の招集について
		議案第9号	専決処分した事項の報告及び承認について(給与規程改正)
		報告事項	令和2年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業報告(1月15日現在)
			理事長・副理事長・常務理事の職務執行状況の報告について
書面表決	令和3年3月25日	議案第10号	公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事務局長の任用について

② 評議員会

回数	開催等年月日	議案番号等	件名
第1回 (書面表決)	令和2年6月23日 (定時評議員会)	議案第1号	令和元年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団決算書(案)
		協議事項	令和3年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業計画(素案)について
		報告事項	令和2年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業報告(5月15日現在)
第2回	令和2年10月29日	協議事項	令和3年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業計画(原案)
		報告事項	令和2年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業報告(9月10日現在)
			令和2年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の今後の事業執行見通し 令和元年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館指定管理者運営評価結果報告について
第3回	令和3年2月25日	議案第2号	令和3年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事業計画書(案)
		議案第3号	令和3年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団収支予算書(案)
		議案第4号	令和3年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団資金調達及び設備投資の見込み
		議案第5号	令和2年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団補正1号予算書(案)
		議案第6号	公益財団法人目黒区芸術文化振興財団の基本財産を構成する財産について
		報告事項	令和2年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業報告(1月15日現在)

## (4) 評議員・理事・監事名簿

## ① 評議員

(順不同)

役職	氏名	備考
評議員	新井 篤美	日本経済新聞社社友
評議員	伊藤 昌明	目黒信用金庫理事相談役
評議員	柏谷 秀男	弁護士・税理士
評議員	塩田 純一	多摩美術大学客員教授
評議員	井上 裕佳子	音楽関係通訳・翻訳家
評議員	木田 左和子	昭和女子大学非常勤講師
評議員	箱守 栄一	美術品リスクコンサルタント
評議員	橋本 安男	目黒区民交響楽団団長
評議員	野島 稔	東京音楽大学学長
評議員	宮廻 正明	東京藝術大学名誉教授
評議員	植田 健二	目黒吹奏楽団団長

(令和3年3月31日現在)

## ② 理事

(順不同)

役職	氏名	備考
理事長	清水 美知雄	ワッティ株式会社代表取締役
副理事長	山下 直純	山下寝具株式会社会長
常務理事	伊東 桂美	公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事務局長、パーシモンホール館長
理事	遠藤 幸子	弁護士
理事	田中 晴久	平和祈念展示資料館学芸員
理事	秋山 光文	目黒区美術館館長
理事	中屋 早紀子	声楽家
理事	秋岡 陽	フェリス女学院大学前学長
理事	島崎 忠宏	パーシモンホール前館長
理事	渡部 弘	行政経験者

(令和3年3月31日現在)

## ③ 監事

(順不同)

役職	氏名	備考
監事	増 秀夫	税理士
監事	横田 俊文	行政経験者

(令和3年3月31日現在)

令和2年度

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団

財 務 諸 表  
財 産 目 録

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団

## 目 次

### 財 務 諸 表

#### 貸借対照表

- ・ 貸借対照表 . . . . . 1
- ・ 貸借対照表内訳表 . . . . . 2

#### 正味財産増減計算書

- ・ 正味財産増減計算書 . . . . . 3
- ・ 正味財産増減計算書内訳表 . . . . . 5

財務諸表に対する注記 . . . . . 7

附属明細書 . . . . . 9

財産目録 . . . . . 10



貸借対照表

令和 3年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	262,047,234	264,603,961	△ 2,556,727
現金	3,002,310	2,471,480	530,830
普通預金	219,044,924	222,132,481	△ 3,087,557
定期預金	40,000,000	40,000,000	0
未収入金	876,833	5,505,509	△ 4,628,676
商品	393,192	267,127	126,065
原材料	18,694	52,408	△ 33,714
立替金	0	12,944	△ 12,944
流動資産合計	263,335,953	270,441,949	△ 7,105,996
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	200,000,000	170,000,000	30,000,000
基本財産引当預金	0	30,000,000	△ 30,000,000
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	10,141,391	10,140,377	1,014
定期預金	10,141,391	10,140,377	1,014
文化ホール公演事業積立資産	0	0	0
文化ホール20周年事業積立資産	8,300,600	2,000,400	6,300,200
美術館展覧会事業積立資産	0	0	0
美術館35周年事業積立資産	5,001,501	5,001,001	500
特定資産合計	23,443,492	17,141,778	6,301,714
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
器具備品	372,804	501,148	△ 128,344
投資有価証券	80,500	80,500	0
ソフトウェア	2,495,240	0	2,495,240
その他固定資産合計	2,948,545	581,649	2,366,896
固定資産合計	226,392,037	217,723,427	8,668,610
資産合計	489,727,990	488,165,376	1,562,614
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	24,378,756	14,277,099	10,101,657
事業費	24,351,389	14,277,099	10,074,290
管理費	27,367	0	27,367
未払消費税等	1,742,300	1,391,200	351,100
未払法人税等	842,500	182,500	660,000
前受金	50,295,722	66,076,900	△ 15,781,178
預り金	12,697,209	16,271,342	△ 3,574,133
源泉所得税他	617,133	674,371	△ 57,238
社会保険料	465,656	368,853	96,803
住民税	554,900	631,200	△ 76,300
預り金	11,059,520	14,596,918	△ 3,537,398
賞与引当金	7,503,575	7,299,790	203,785
1年内返済予定長期未払金	564,960	0	564,960
流動負債合計	98,025,022	105,498,831	△ 7,473,809
2. 固定負債			
退職給付引当金	39,185,779	40,891,483	△ 1,705,704
長期未払金	1,930,280	0	1,930,280
固定負債合計	41,116,059	40,891,483	224,576
負債合計	139,141,081	146,390,314	△ 7,249,233
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	200,000,000	200,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
2. 一般正味財産	150,586,909	141,775,062	8,811,847
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(13,302,101)	(7,001,401)	6,300,700
正味財産合計	350,586,909	341,775,062	8,811,847
負債及び正味財産合計	489,727,990	488,165,376	1,562,614

貸借対照表内訳表

令和 3年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金預金	182,288,628	76,667,460	3,091,146	0	262,047,234
現金	2,838,275	164,035	0	0	3,002,310
普通預金	159,450,353	56,503,425	3,091,146	0	219,044,924
定期預金	20,000,000	20,000,000	0	0	40,000,000
未収入金	533,685	343,148	0	0	876,833
商品	310,840	82,352	0	0	393,192
原材料	0	18,694	0	0	18,694
立替金	0	0	0	0	0
流動資産合計	183,133,153	77,111,654	3,091,146	0	263,335,953
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	200,000,000	0	0	0	200,000,000
基本財産引当預金	0	0	0	0	0
基本財産合計	200,000,000	0	0	0	200,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	10,141,391	0	0	0	10,141,391
定期預金	10,141,391	0	0	0	10,141,391
文化ホール公演事業積立資産	0	0	0	0	0
文化ホール20周年事業積立資産	8,300,600	0	0	0	8,300,600
美術館展覧会事業積立資産	0	0	0	0	0
美術館35周年事業積立資産	5,001,501	0	0	0	5,001,501
特定資産合計	23,443,492	0	0	0	23,443,492
(3) その他固定資産					
車両運搬具	1	0	0	0	1
器具備品	372,804	0	0	0	372,804
投資有価証券	80,500	0	0	0	80,500
ソフトウェア	2,248,216	219,579	27,445	0	2,495,240
その他固定資産合計	2,701,521	219,579	27,445	0	2,948,545
固定資産合計	226,145,013	219,579	27,445	0	226,392,037
資産合計	409,278,166	77,331,233	3,118,591	0	489,727,990
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
未払金	20,630,656	3,720,733	27,367	0	24,378,756
事業費	20,630,656	3,720,733	0	0	24,351,389
管理費	0	0	27,367	0	27,367
未払消費税等	694,148	1,048,152	0	0	1,742,300
未払法人税等	0	842,500	0	0	842,500
前受金	36,112,415	14,183,307	0	0	50,295,722
預り金	11,948,716	9,473	739,020	0	12,697,209
源泉所得税他	494,113	0	123,020	0	617,133
社会保険料	465,656	0	0	0	465,656
住民税	554,900	0	0	0	554,900
預り金	10,434,047	9,473	616,000	0	11,059,520
賞与引当金	7,114,306	286,088	103,181	0	7,503,575
1年内返済予定長期未払金	509,030	49,716	6,214	0	564,960
流動負債合計	77,009,271	20,139,969	875,782	0	98,025,022
2. 固定負債					
退職給付引当金	39,185,779	0	0	0	39,185,779
長期未払金	1,739,186	169,863	21,231	0	1,930,280
固定負債合計	40,924,965	169,863	21,231	0	41,116,059
負債合計	117,934,236	20,309,832	897,013	0	139,141,081
<b>III 正味財産の部</b>					
1. 指定正味財産	200,000,000	0	0	0	200,000,000
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(0)	(0)	(0)	(200,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	91,343,930	57,021,401	2,221,578	0	150,586,909
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(13,302,101)	(0)	(0)	(0)	(13,302,101)
正味財産合計	291,343,930	57,021,401	2,221,578	0	350,586,909
負債及び正味財産合計	409,278,166	77,331,233	3,118,591	0	489,727,990

**正味財産増減計算書**  
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	1,075,692	1,083,507	△ 7,815
基本財産受取利息	1,075,692	1,083,507	△ 7,815
②特定資産運用益	1,714	1,716	△ 2
特定資産受取利息	1,714	1,716	△ 2
③公益目的事業収益	13,370,563	36,111,419	△ 22,740,856
公演事業収益	8,828,919	13,600,641	△ 4,771,722
展示事業収益	4,104,512	20,233,826	△ 16,129,314
催物収益	71,250	691,800	△ 620,550
その他公益目的事業費収益	365,882	1,585,152	△ 1,219,270
④収益事業収益	3,319,854	8,429,516	△ 5,109,662
物品販売収益	224,006	1,364,349	△ 1,140,343
販売手数料収益	204,628	1,167,368	△ 962,740
自動販売機設置収益	2,891,220	5,897,799	△ 3,006,579
⑤施設利用料収益	64,601,935	122,655,419	△ 58,053,484
施設利用料収益	64,601,935	122,655,419	△ 58,053,484
⑥委託料収益	142,863,423	94,354,747	48,508,676
区指定管理料収益	142,719,783	85,859,611	56,860,172
区受託事業収益	143,640	8,495,136	△ 8,351,496
⑦受取補助金等	182,646,648	176,343,488	6,303,160
受取区補助金	178,130,648	171,422,488	6,708,160
受取他団体補助金	4,516,000	4,921,000	△ 405,000
⑧受取寄付金	1,031,000	2,260,000	△ 1,229,000
受取協賛金	1,031,000	2,260,000	△ 1,229,000
受取寄付金	0	0	0
⑨雑収益	3,157,645	1,405,715	1,751,930
受取利息	6,535	6,735	△ 200
広告料収益	842,000	1,087,000	△ 245,000
雑収益	2,309,110	311,980	1,997,130
経常収益計	412,068,474	442,645,527	△ 30,577,053
(2) 経常費用			
①事業費	397,824,634	438,239,701	△ 40,415,067
給料手当	101,429,647	106,039,395	△ 4,609,748
非常勤職員等報酬	25,088,235	25,516,991	△ 428,756
臨時雇賃金	1,779,468	1,363,960	415,508
退職給付費用	14,247,518	11,392,359	2,855,159
賞与引当金繰入額	7,400,394	7,218,220	182,174
法定福利費	21,161,742	22,144,591	△ 982,849
福利厚生費	504,794	521,598	△ 16,804
旅費交通費	165,167	733,614	△ 568,447
通信運搬費	2,540,805	2,905,638	△ 364,833
減価償却費	454,279	663,484	△ 209,205
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	6,173,151	17,128,132	△ 10,954,981
修繕費	66,786	14,148	52,638
印刷製本費	5,496,458	13,432,844	△ 7,936,386
燃料費	4,895	7,680	△ 2,785
賃借料	4,479,505	4,835,172	△ 355,667
保険料	1,917,784	2,148,124	△ 230,340
原材料費	51,726	431,228	△ 379,502
諸謝金	4,215,677	4,163,616	52,061
租税公課	4,164,300	3,468,000	696,300
負担金	580,320	745,240	△ 164,920
助成金	0	300,000	△ 300,000
寄付金	0	37,000	△ 37,000
手数料	2,110,879	2,128,834	△ 17,955
委託費	193,876,241	210,904,556	△ 17,028,315
交際費	7,214	139,585	△ 132,371
期首商品等棚卸高	319,535	175,227	144,308
期末商品等棚卸高	△ 411,886	△ 319,535	△ 92,351

勘定科目	当年度	前年度	増減
②管理費	4,589,493	4,806,338	△ 216,845
役員等報酬	2,742,000	3,134,000	△ 392,000
その他報酬	0	0	0
給料手当	1,318,154	1,186,354	131,800
非常勤職員等報酬	0	0	0
退職給付費用	41,600	38,400	3,200
賞与引当金繰入額	103,181	81,570	21,611
法定福利費	229,619	215,351	14,268
福利厚生費	4,516	4,283	233
旅費交通費	2,500	2,400	100
通信運搬費	47,499	31,996	15,503
減価償却費	3,625	0	3,625
消耗品費	49,699	49,684	15
賃借料	28,700	29,100	△ 400
手数料	10,000	10,000	0
委託費	8,400	8,200	200
交際費	0	15,000	△ 15,000
雑支出	0	0	0
経常費用計	402,414,127	443,046,039	△ 40,631,912
当期経常増減額	9,654,347	△ 400,512	10,054,859
2 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	9,654,347	△ 400,512	10,054,859
法人税・住民税及び事業税	842,500	182,500	660,000
当期一般正味財産増減額	8,811,847	△ 583,012	9,394,859
一般正味財産期首残高	141,775,062	142,358,074	△ 583,012
一般正味財産期末残高	150,586,909	141,775,062	8,811,847
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0
III 正味財産期末残高	350,586,909	341,775,062	8,811,847

正味財産増減計算書内訳表  
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	内部取引 等消去	合計
	公1 芸術文化の振興	小計	取1	他1	小計			
			物品販売等事業	施設貸与・管理事業				
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1) 経常収益								
①基本財産運用益	1,075,692	1,075,692	0	0	0	0	0	1,075,692
基本財産受取利息	1,075,692	1,075,692	0	0	0	0	0	1,075,692
②特定資産運用益	1,714	1,714	0	0	0	0	0	1,714
特定資産受取利息	1,714	1,714	0	0	0	0	0	1,714
③公益目的事業収益	13,370,563	13,370,563	0	0	0	0	0	13,370,563
公演事業収益	8,828,919	8,828,919	0	0	0	0	0	8,828,919
展示事業収益	4,104,512	4,104,512	0	0	0	0	0	4,104,512
催物収益	71,250	71,250	0	0	0	0	0	71,250
その他公益目的事業費収益	365,882	365,882	0	0	0	0	0	365,882
④収益事業収益	0	0	3,319,854	0	3,319,854	0	0	3,319,854
物品販売収益	0	0	224,006	0	224,006	0	0	224,006
販売手数料収益	0	0	204,628	0	204,628	0	0	204,628
自動販売機設置収益	0	0	2,891,220	0	2,891,220	0	0	2,891,220
⑤施設利用料収益	46,099,680	46,099,680	0	18,502,255	18,502,255	0	0	64,601,935
施設利用料収益	46,099,680	46,099,680	0	18,502,255	18,502,255	0	0	64,601,935
⑥委託料収益	108,594,636	108,594,636	0	34,268,787	34,268,787	0	0	142,863,423
区指定管理料収益	108,450,996	108,450,996	0	34,268,787	34,268,787	0	0	142,719,783
区受託事業収益	143,640	143,640	0	0	0	0	0	143,640
⑦受取補助金等	176,563,549	176,563,549	906,553	608,362	1,514,915	4,568,184	0	182,646,648
受取区補助金	172,117,449	172,117,449	906,553	538,462	1,445,015	4,568,184	0	178,130,648
受取他団体補助金	4,446,100	4,446,100	0	69,900	69,900	0	0	4,516,000
⑧受取寄付金	1,031,000	1,031,000	0	0	0	0	0	1,031,000
受取協賛金	1,031,000	1,031,000	0	0	0	0	0	1,031,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨雑収益	3,125,374	3,125,374	2,271	0	2,271	30,000	0	3,157,645
受取利息	4,264	4,264	2,271	0	2,271	0	0	6,535
広告料収益	842,000	842,000	0	0	0	0	0	842,000
雑収益	2,279,110	2,279,110	0	0	0	30,000	0	2,309,110
経常収益計	349,862,208	349,862,208	4,228,678	53,379,404	57,608,082	4,598,184	0	412,068,474
(2) 経常費用								
①事業費	346,459,308	346,459,308	1,738,900	49,626,426	51,365,326	0	0	397,824,634
給料手当	97,639,845	97,639,845	698,260	3,091,542	3,789,802	0	0	101,429,647
非常勤職員等報酬	25,088,235	25,088,235	0	0	0	0	0	25,088,235
臨時雇賃金	1,779,468	1,779,468	0	0	0	0	0	1,779,468
退職給付費用	14,133,118	14,133,118	20,800	93,600	114,400	0	0	14,247,518
賞与引当金繰入額	7,114,306	7,114,306	53,930	232,158	286,088	0	0	7,400,394
法定福利費	20,530,502	20,530,502	121,800	509,440	631,240	0	0	21,161,742
福利厚生費	492,377	492,377	2,256	10,161	12,417	0	0	504,794
旅費交通費	165,167	165,167	0	0	0	0	0	165,167
通信運搬費	2,407,611	2,407,611	0	133,194	133,194	0	0	2,540,805
減価償却費	425,278	425,278	0	29,001	29,001	0	0	454,279
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	5,309,240	5,309,240	100,801	763,110	863,911	0	0	6,173,151
修繕費	66,786	66,786	0	0	0	0	0	66,786
印刷製本費	5,496,458	5,496,458	0	0	0	0	0	5,496,458
燃料費	4,895	4,895	0	0	0	0	0	4,895
賃借料	4,237,525	4,237,525	13,000	228,980	241,980	0	0	4,479,505
保険料	1,917,784	1,917,784	0	0	0	0	0	1,917,784
原材料費	0	0	51,726	0	51,726	0	0	51,726
諸謝金	4,215,677	4,215,677	0	0	0	0	0	4,215,677
租税公課	1,923,348	1,923,348	259,896	1,981,056	2,240,952	0	0	4,164,300
負担金	542,320	542,320	38,000	0	38,000	0	0	580,320
助成金	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0
手数料	2,063,912	2,063,912	33,167	13,800	46,967	0	0	2,110,879
委託費	150,986,387	150,986,387	349,470	42,540,384	42,889,854	0	0	193,876,241
交際費	7,214	7,214	0	0	0	0	0	7,214
期首商品等棚卸高	222,695	222,695	96,840	0	96,840	0	0	319,535
期末商品等棚卸高	△ 310,840	△ 310,840	△ 101,046	0	△ 101,046	0	0	△ 411,886

勘定科目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	内部取引 等消去	合計
	公1 芸術文化の振興	小計	取1	他1	小計			
			物品販売等事業	施設貸与・管理事業				
②管理費	0	0	0	0	0	4,589,493	0	4,589,493
役員等報酬	0	0	0	0	0	2,742,000	0	2,742,000
その他報酬	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	1,318,154	0	1,318,154
非常勤職員等報酬	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	41,600	0	41,600
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	103,181	0	103,181
法定福利費	0	0	0	0	0	229,619	0	229,619
福利厚生費	0	0	0	0	0	4,516	0	4,516
旅費交通費	0	0	0	0	0	2,500	0	2,500
通信運搬費	0	0	0	0	0	47,499	0	47,499
減価償却費	0	0	0	0	0	3,625	0	3,625
消耗品費	0	0	0	0	0	49,699	0	49,699
賃借料	0	0	0	0	0	28,700	0	28,700
手数料	0	0	0	0	0	10,000	0	10,000
委託費	0	0	0	0	0	8,400	0	8,400
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0
雑支出	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	346,459,308	346,459,308	1,738,900	49,626,426	51,365,326	4,589,493	0	402,414,127
当期経常増減額	3,402,900	3,402,900	2,489,778	3,752,978	6,242,756	8,691	0	9,654,347
2 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	3,402,900	3,402,900	2,489,778	3,752,978	6,242,756	8,691		9,654,347
他会計振替額	2,825,091	2,825,091	△ 1,234,859	△ 1,590,232	△ 2,825,091	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	6,227,991	6,227,991	1,254,919	2,162,746	3,417,665	8,691	0	9,654,347
法人税・住民税及び事業	0	0	331,946	510,554	842,500	0	0	842,500
当期一般正味財産増減額	6,227,991	6,227,991	922,973	1,652,192	2,575,165	8,691	0	8,811,847
一般正味財産期首残高	85,115,939	85,115,939	44,228,499	10,217,737	54,446,236	2,212,887	0	141,775,062
一般正味財産期末残高	91,343,930	91,343,930	45,151,472	11,869,929	57,021,401	2,221,578	0	150,586,909
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0	0	0	0	0	200,000,000
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0	0	0	0	0	200,000,000
III 正味財産期末残高	291,343,930	291,343,930	45,151,472	11,869,929	57,021,401	2,221,578	0	350,586,909

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、購入時の取得価額によっております。なお、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、償却原価法は適用していません。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原則として最終仕入原価法によっております。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

定額法により償却しております。なお、中小企業者等の少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例に基づき、取得価額30万円未満のものについては即時償却する方法を採用しております。

#### (4) 引当金の計上基準

賞与引当金は、職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上しております。

退職給付引当金は、職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算し、会計基準変更時差異は、8年で費用処理しております。

#### (5) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。(但し、リース契約1件当たりのリース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。)

#### (6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

### 2 会計方針の変更

該当事項ありません。

### 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
定期預金	30,000,000	0	30,000,000	0
有価証券	170,000,000	30,000,000	0	200,000,000
小計	200,000,000	30,000,000	30,000,000	200,000,000
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	10,140,377	1,014	0	10,141,391
文化ホール20周年事業積立資産	2,000,400	6,300,200	0	8,300,600
美術館展覧会事業積立資産	0	0	0	0
美術館35周年事業積立資産	5,001,001	500	0	5,001,501
小計	17,141,778	6,301,714	0	23,443,492
合計	217,141,778	36,301,714	30,000,000	223,443,492

### 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
<b>基本財産</b>				
定期預金	0	( 0 )	( 0 )	( - )
有価証券	200,000,000	( 200,000,000 )	( 0 )	( - )
小計	200,000,000	( 200,000,000 )	( 0 )	( - )
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	10,141,391	( 0 )	( 0 )	( 10,141,391 )
文化ホール20周年事業積立資産	8,300,600	( 0 )	( 8,300,600 )	( 0 )
美術館展覧会事業積立資産	0	( 0 )	( 0 )	( 0 )
美術館35周年事業積立資産	5,001,501	( 0 )	( 5,001,501 )	( 0 )
小計	23,443,492	( 0 )	( 13,302,101 )	( 10,141,391 )
合計	223,443,492	( 200,000,000 )	( 13,302,101 )	( 10,141,391 )

### 5 担保に供している資産

該当事項ありません。

- 6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。 (単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	700,000	699,999	1
器具備品	7,071,142	6,698,338	372,804
ソフトウェア	2,824,800	329,560	2,495,240
合計	3,524,800	1,029,559	2,495,241

- 7 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高  
 貸倒引当金は計上しておりません。

- 8 保証債務(債務保証を主たる目的としている場合を除く。)等の偶発債務  
 該当事項ありません。

- 9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。 (単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
地方債 第364回大阪府公募公債	100,000,000	101,178,000	1,178,000
第402回大阪府公募公債	50,080,500	51,120,000	1,039,500
第231回神奈川県公募公債	20,000,000	20,187,080	187,080
第361回利付国債	30,000,000	30,043,380	43,380
合計	200,080,500	202,528,460	2,447,960

- 10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。 (単位:円)

補助金の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
補助金	目黒区	0	178,130,648	178,130,648	0	—
助成金						
芸術文化事業助成金 (フレッシュ名曲コンサート)	公益財団法人東京 都歴史文化財団	0	3,300,000	3,300,000	0	—
芸術文化事業助成金 (めぐろで第九)	独立行政法人 日 本芸術文化振興会	0	65,000	65,000	0	—
芸術文化事業助成金 (アトリーチ)	独立行政法人 日 本芸術文化振興会	0	168,000	168,000	0	—
芸術文化事業助成金 (前田家展)	公益財団法人花王 芸術・科学財団	0	500,000	500,000	0	—
感染症防止対策助成 金	文化庁	0	483,000	483,000	0	—
合計		0	182,646,648	182,646,648	0	

- 11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
 該当事項ありません。

- 12 関連当事者との取引の内容  
 該当事項ありません。

- 13 重要な後発事象  
 該当事項ありません。

- 14 退職給付関係

- (1) 採用している退職給付制度の概要  
 確定給付型の制度として退職一時金制度及び中小企業退職金共済(中退共)制度を併用しております。

- (2) 退職給付債務及びその内訳 (単位:円)

① 退職給付債務	△ 39,185,779
② 会計基準変更時差異の未処理額	0
③ 退職給付引当金(①+②)	△ 39,185,779

- (3) 退職給付費用に関する事項 (単位:円)

① 勤務費用	11,234,618
② 会計基準変更時差異の費用処理額	3,054,500
③ 退職給付費用(①+②)	14,289,118

- (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算にあたっては、中退共制度も含めた退職給付制度全体としての期末自己都合  
 要支給額から、中退共制度における期末在籍者に係る期末給付予定額を控除した額を基礎として計算  
 しています。

- (5) 会計基準変更時差異の処理年数 8年

- 15 その他  
 該当事項ありません。



## 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載している。

### 2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	7,299,790	7,503,575	7,299,790	0	7,503,575
退職給付引当金	40,891,483	11,793,118	13,498,822	0	39,185,779

**財 産 目 録**  
令和3年3月31日現在


(単位:円)


貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
	現金	手元保管	運転資金として	3,002,310
	普通預金	文化ホール みずほ銀行目黒支店	運転資金として	197,185,389
		目黒区美術館 みずほ銀行目黒支店	運転資金として	21,859,535
	定期預金	文化ホール みずほ銀行都立大学駅前支店	運転資金として	40,000,000
	未収入金	文化ホール	助成金収入他	728,183
		目黒区美術館	観覧料収入他	148,650
	商品	目黒区美術館	販売用商品	393,192
	原材料	目黒区美術館	ラウンジ原材料	18,694
	立替金	文化ホール	区補助金収入(令和3年度文化祭)	0
<b>流動資産合計</b>				<b>263,335,953</b>
<b>(固定資産)</b>				
基本財産	投資有価証券	第364回 大阪府公募公債	満期保有目的で保管し、運用益を公益事業の財源として使用。	100,000,000
		第402回 大阪府公募公債	満期保有目的で保管し、運用益を公益事業の財源として使用。	50,000,000
第231回 神奈川県公募公債		満期保有目的で保管し、運用益を公益事業の財源として使用。	20,000,000	
第361回 利付国債		満期保有目的で保管し、運用益を公益事業の財源として使用。	30,000,000	
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 城南信用金庫碑倉支店	職員の退職金支払いのために管理されている預金。	10,141,391
	文化ホール20周年事業積立資産	定期預金 みずほ銀行都立大学駅前支店	令和4年度文化ホール公演事業実施に備えた特定費用準備資金。	2,000,600
	普通預金 みずほ銀行目黒支店	令和4年度文化ホール公演事業実施に備えた特定費用準備資金。	6,300,000	
その他固定資産	美術館35周年事業積立資産	定期預金 みずほ銀行目黒支店	令和4年度目黒区美術館展覧会事業実施に備えた特定費用準備資金。	5,001,501
	車両運搬具	文化ホール	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用。	1
	器具備品	文化ホール 目黒区美術館	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用。	372,802 2
	投資有価証券	文化ホール 第402回 地方債オーバー	基本財産投資有価証券 額面超過分。	80,500
	ソフトウェア	文化ホール 会計システム5年使用権パック	会計システム	2,495,240
<b>固定資産合計</b>				<b>226,392,037</b>
<b>資産合計</b>				<b>489,727,990</b>
<b>(流動負債)</b>				
	未払金	文化ホール	舞台・受付業務委託他	22,322,982
		目黒区美術館	警備業務委託他	2,055,774
	未払消費税等		令和2年度消費税	1,742,300
	未払法人税等		令和2年度法人税	842,500
	前受金	文化ホール	令和3年度ホール施設利用料他	47,514,972
		目黒区美術館	令和3年度区民ギャラリー施設利用料	2,780,750
	預り金	文化ホール	令和2年度目黒区補助金他	7,401,069
		目黒区美術館	令和2年度目黒区補助金他	5,296,140
	賞与引当金	従業員に対するもの	従業員に対する賞与の支払いに備えたもの。	7,503,575
	1年内返済予定長期未払金		令和3年度支払予定の長期未払金	564,960
<b>流動負債合計</b>				<b>98,025,022</b>
<b>(固定負債)</b>				
	退職給付引当金	従業員に対するもの	従業員に対する退職金の支払いに備えたもの。	39,185,779
	長期未払金		会計システム	1,930,280
<b>固定負債合計</b>				<b>41,116,059</b>
<b>負債合計</b>				<b>139,141,081</b>
<b>正味財産</b>				<b>350,586,909</b>

## 監査報告書

令和3年5月25日

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団  
理事長 清水 美知雄 様

監事 増 永 夫 

監事 横 田 俊 文 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行いました。  
その結果について、次のとおり報告いたします。

### 1 監査方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧等により財務諸表及び財産目録の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査については、事業報告書及び決裁書類等を閲覧し、必要に応じ説明を求め、業務執行の妥当性を検討しました。

### 2 監査の結果

- (1) 財務諸表及び財産目録は法人の財産及び損益の状況を適正に表示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (4) なお、決算報告書について、正確を期すため補正を求めました。

以上

